

# CHleru

---

## CaLabo LX v5.1 簡易マニュアル

**チエル** 株式会社

2022年8月31日

# 目次

## ●基本操作

操作画面	・・・3
起動と終了	・・・4
機能ボタンの配置	・・・5
操作手順の基本	・・・6
アイコンの表示とリスト表示	・・・7
右クリックによる操作	・・・8

## ●電源

学習者PCの電源/管理	・・・9
-------------	------

## ●出席

出席結果の出力	・・・10
出席結果の集計	・・・11

## ●文字伝達

メッセージ送信	・・・12
チャット	・・・13

## ●禁止

学習者の操作をロックする	・・・14
Web閲覧を禁止する	・・・15

## ●配布・回収

課題を配布する	・・・16
課題を回収する	・・・17
課題を提出させる	・・・18

## ●教材提示

学習者のアプリケーションを起動する	・・・19
指定のWebサイトを一齐に表示する	・・・20
先生の画面を見せる	・・・21
学習者の画面でビデオを見せる	・・・23
先生画面の操作を録画する	・・・24

## ●画面受信

学習者の画面を確認する	・・・25
一人ずつ順番に画面を確認する	・・・26
学習者の画面を操作して指導する	・・・27
1人に発表させる	・・・28
学習者をランダムに指名する	・・・29

## ●回答収集

アナライザー概要	・・・30
アナライザーを起動する	・・・31
アナライザーの問題種類と設定	・・・32
アナライザーを実行する	・・・33

## ●相互評価

評価シート概要	・・・34
評価シートフォームを作成・保存する	・・・35
評価シートで評価を実行する	・・・36
評価シートの結果ファイル	・・・37

## ●小テスト

小テスト概要	・・・38
小テスト作成ツール起動・作成	・・・39
CSVファイルから小テストをインポート	・・・40
小テストを開始する	・・・41
小テストの結果表示	・・・42

## ●その他の機能

アプリボタン	・・・43
--------	-------

# 操作画面



座席アイコン

操作パネル

【先生PC画面】

【コントローラ画面】

- ・画面は「デュアルモニタ」です。右が学習者PCを制御するための「コントローラ画面」、左が先生作業用の「先生PC画面」です。マウスを左右に移動させると、2つの画面を操作できます。
- ・コントローラ画面には、左側に教室のレイアウトに合わせた座席アイコン、右側に機能ボタンが並んだ操作パネルが表示されています。授業中は主にコントローラ画面を操作します。
- ・機能ボタンをクリックする前に **座席アイコン**を選択しないと「全員が対象」となります。

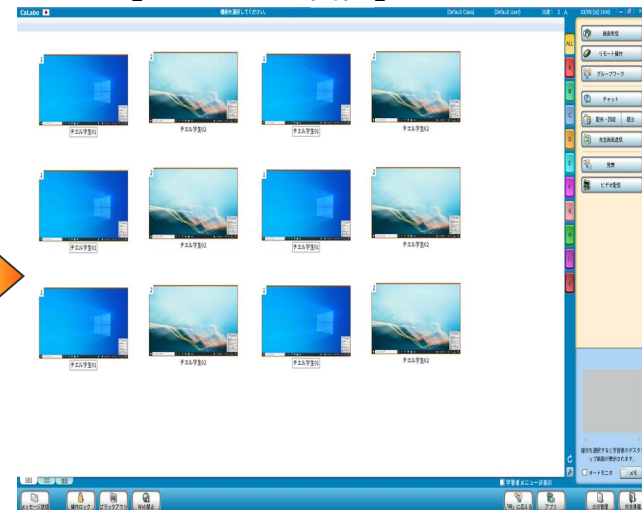
# 起動と終了

## 起動

1. デスクトップ上の「CaLabo LX」アイコンをダブルクリック  
⇒ 授業準備ダイアログが表示されます。
2. 表示された「授業準備」の先生・クラスを選択し[授業開始]ボタンをクリック  
※先生・クラスの設定がない場合は、そのまま[授業開始]ボタンをクリック  
⇒ CaLabo LX コントローラが表示されます。

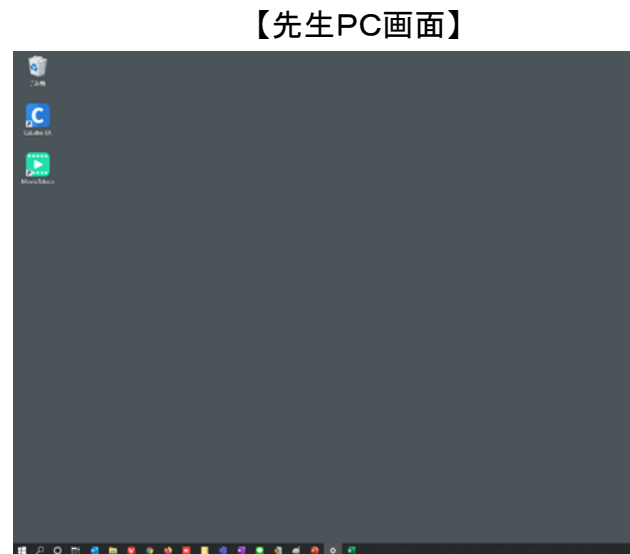


## 【コントロール画面】

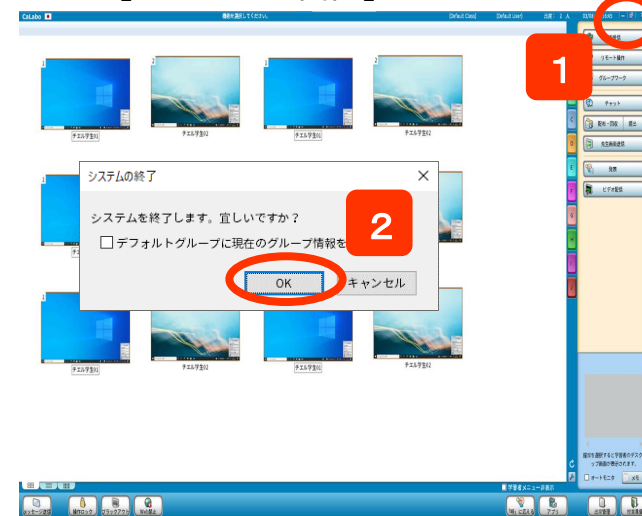


## 終了

1. コントロール画面の[×]ボタンをクリック
2. ダイアログで[OK]ボタンをクリック  
⇒ コントロール画面が終了し通常のWindows画面に戻ります



## 【コントロール画面】

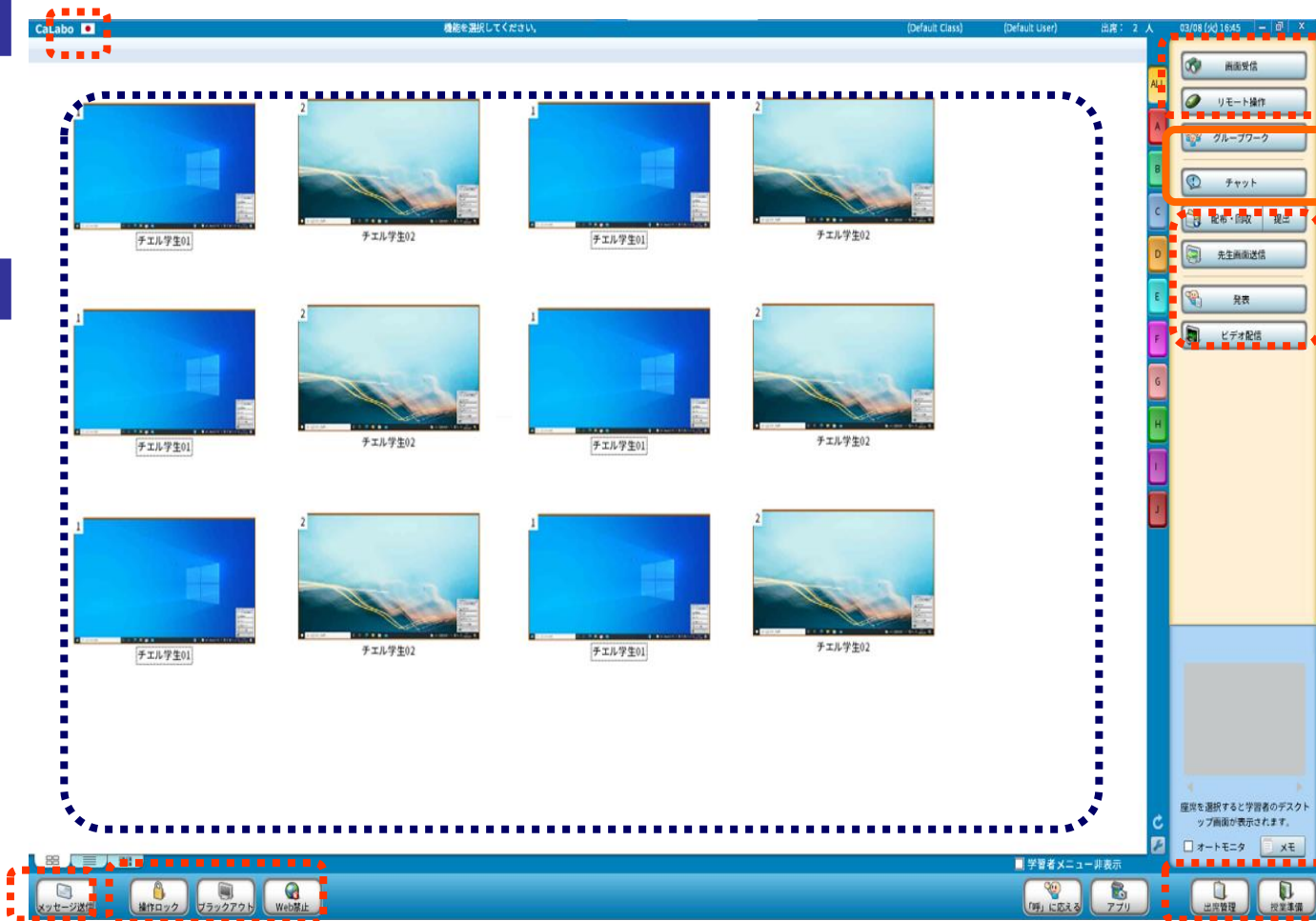


# 機能ボタンの配置

言語切り替え

サブメニュー

クラスエリア



指導

学習者間の活動

教材提示

メッセージ

禁止

管理

# 操作手順の基本

## 参加者全員を対象とする

(座席アイコンを選択せずに) 機能ボタンをクリック

⇒ 参加者全員を対象として機能を実行します。  
(対象者が1人の機能を除く)

## 参加者の一部を対象とする

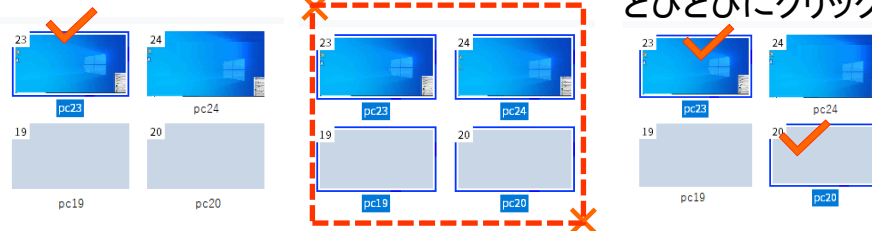
1. 対象となる座席アイコンを選択
2. 機能ボタンをクリック

⇒ 選択した学習者を対象として機能を実行します。

## 座席アイコンの選択

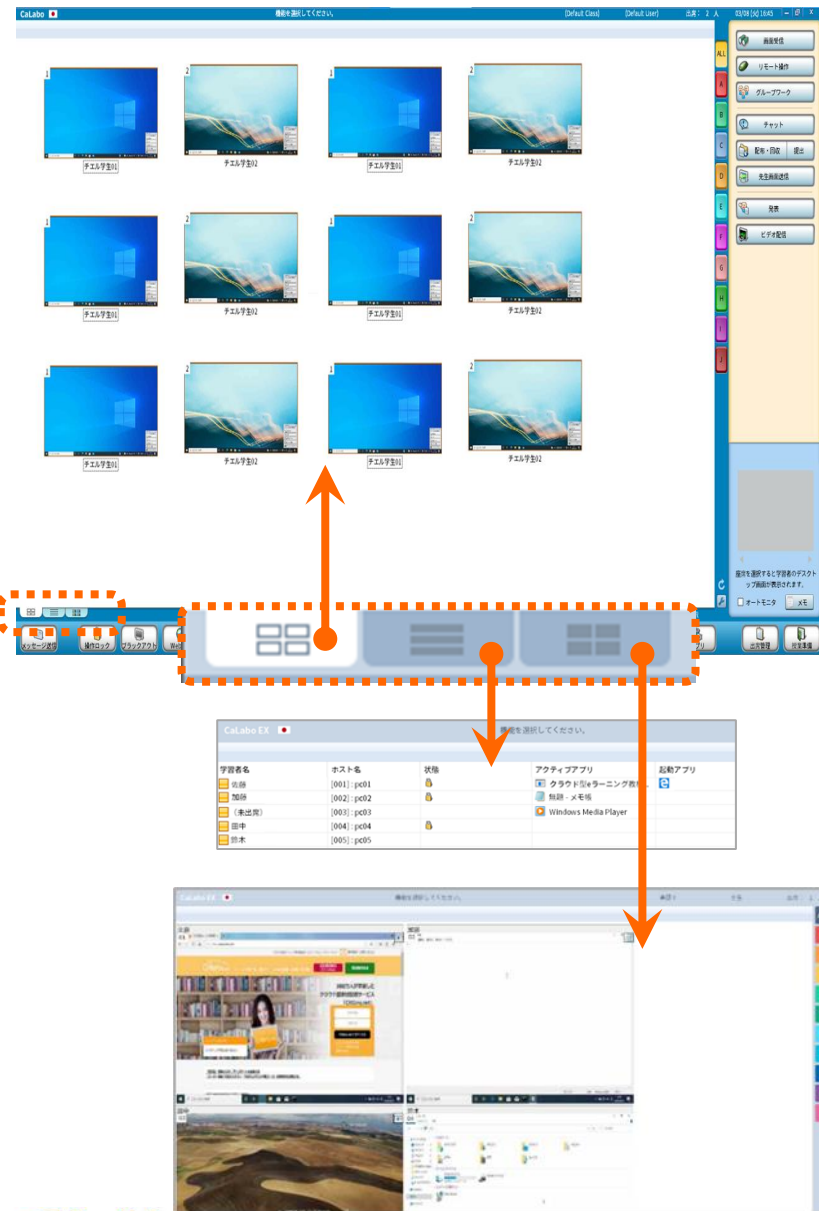
選択方法はWindowsと同じです。選択状態の座席アイコンには青い枠が付きます。

座席の上でクリック      ドラッグして囲む      [Ctrl]キーを押しながらとびとびにクリック





# アイコン表示とリスト表示



コントロール画面を起動すると、座席アイコンが表示され、学習者PCの画面が表示されます。(=アイコン表示)

この表示は「座席ビュー切り替えタブ」で「リスト表示」「サムネイル表示」に切り替えることができます。

## アイコン表示

座席レイアウトどおりにアイコンが並び、1つ1つの座席アイコンには学習者PC画面が表示されます。

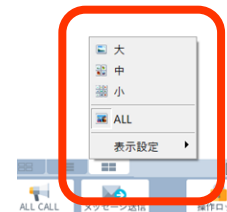
## リスト表示

学習者が起動しているアプリケーションを一覧で確認できます。

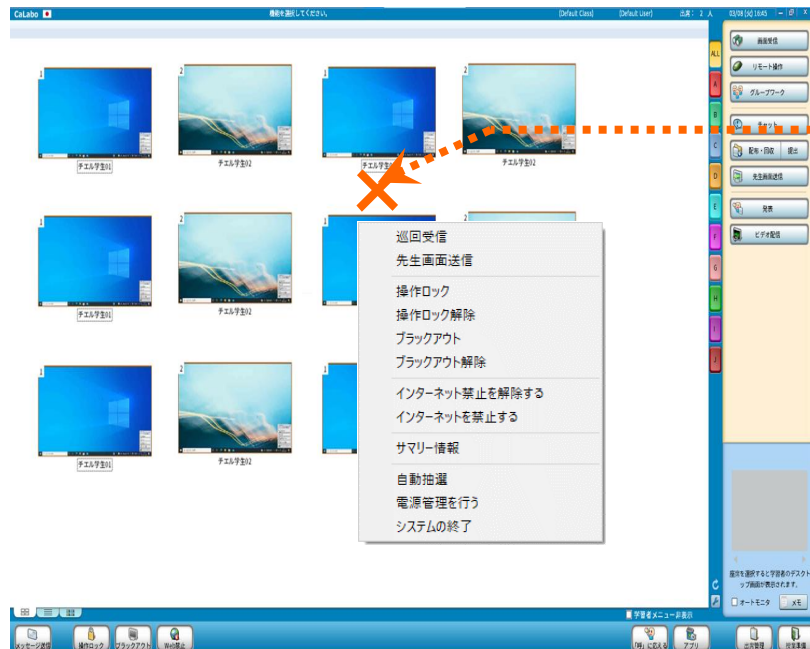
## サムネイル表示

出席者全員のPC画面が一覧で表示されます。画面の並びは座席番号順になります。

サムネイル表示タブを再度クリックすると、メニューで画面の大きさを切り替えられます。

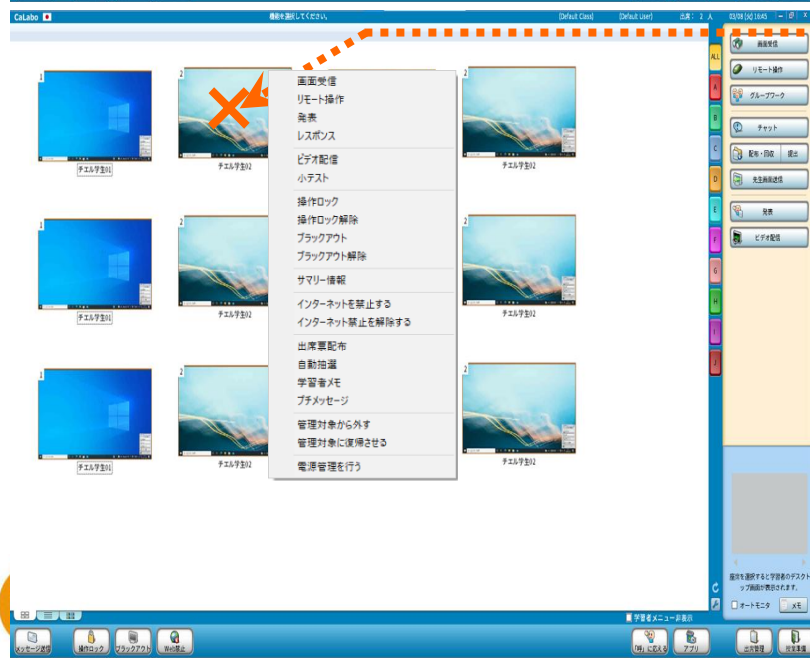


# 右クリックによる操作



## 床(座席アイコンのないところ)を右クリック

クラスの出席者全員に対して  
実行できるメニューが表示されます。



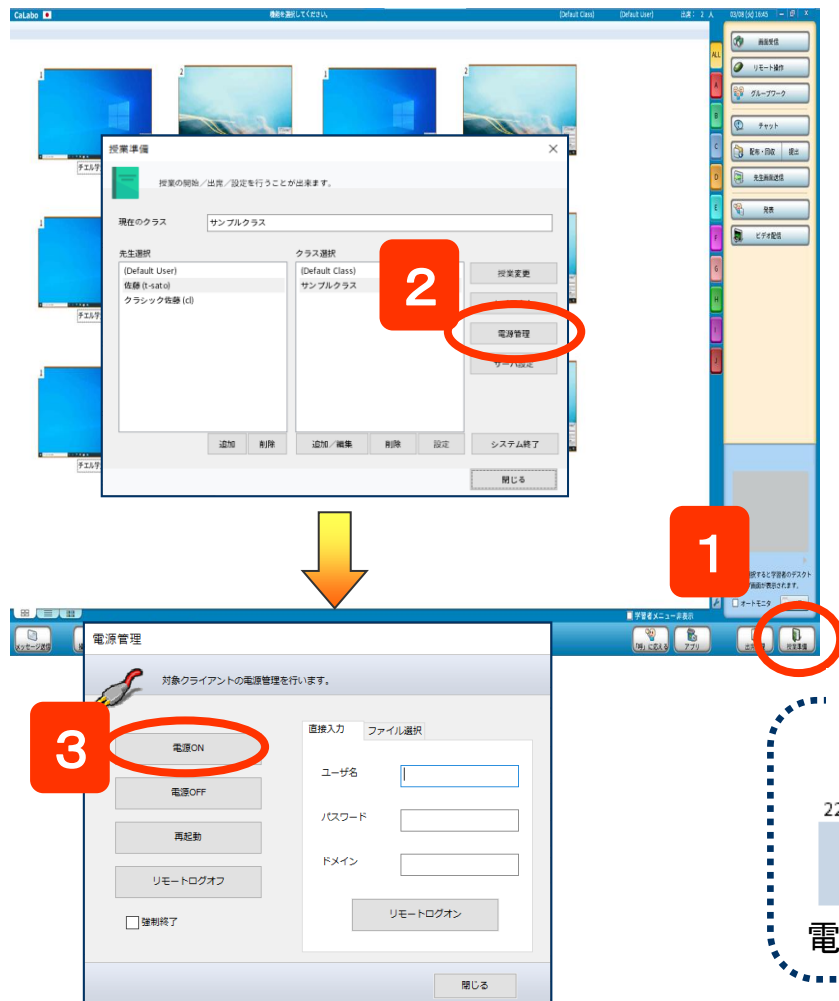
## 座席アイコン上で右クリック

選択中の座席に対して  
実行できるメニューが表示されます。



# 学習者PCの電源管理

CaLabo LX コントローラから 学習者PCの電源を一斉にONすることができます。  
他に、「一斉電源OFF」「再起動」「一斉ログオン/ログオフ」もできます。



1. [授業準備] ボタンをクリック  
⇒ 授業準備ダイアログが表示されます。
2. [電源管理] ボタンをクリック  
⇒ 電源管理ダイアログが表示されます。
3. [電源ON] ボタンをクリックします。

※ 一部のPCを対象とする場合は、手順1.の前に、対象となる座席アイコンを選択しておきます。

※ 同様の手順で、[電源OFF][再起動][ログオフ]ができます。

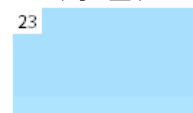
## 座席アイコンの表示

(グレー)



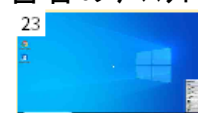
電源OFF状態

(水色)



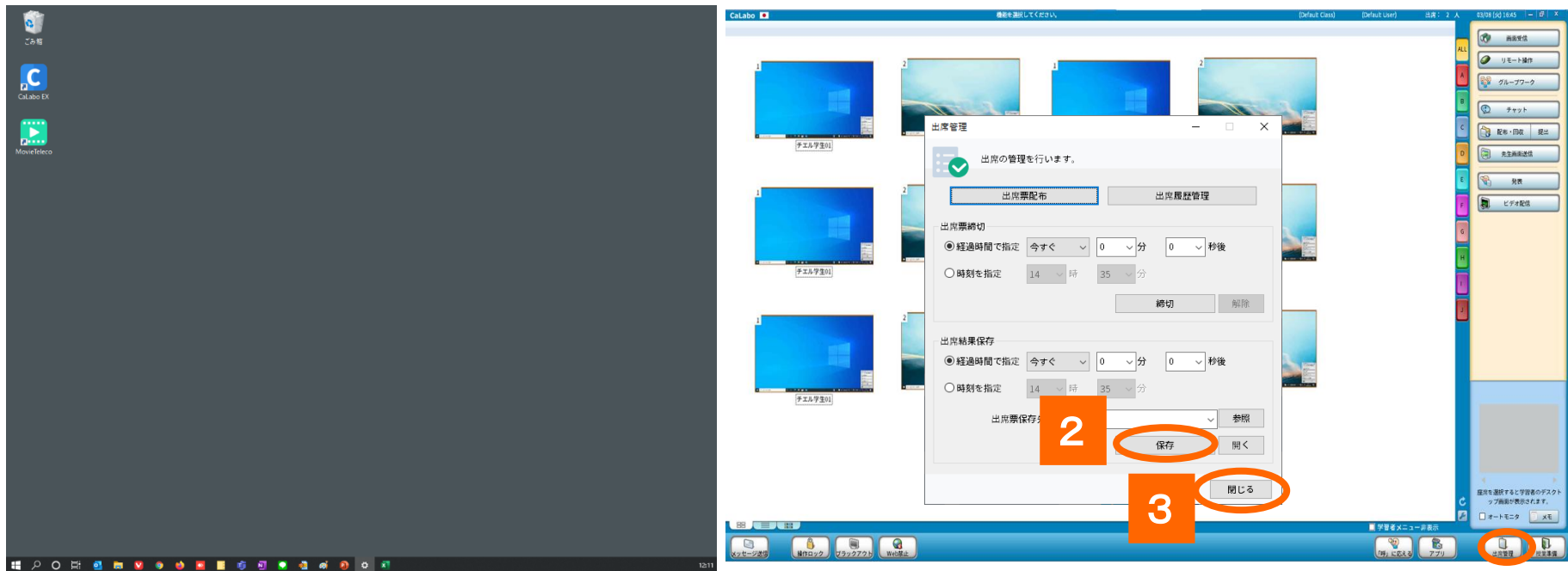
ログオン前の状態

(学習者のデスクトップ)



ログオン後の状態

# 出席結果の出力



1

1. 出席をとりたいタイミングで[出席管理]ボタンをクリック

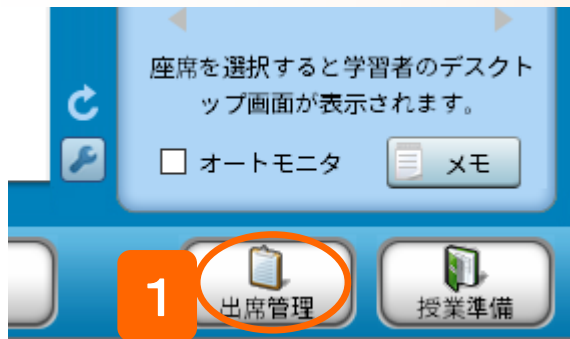
⇒ 「出席管理」ダイアログが表示されます。

2. [保存]ボタンをクリック

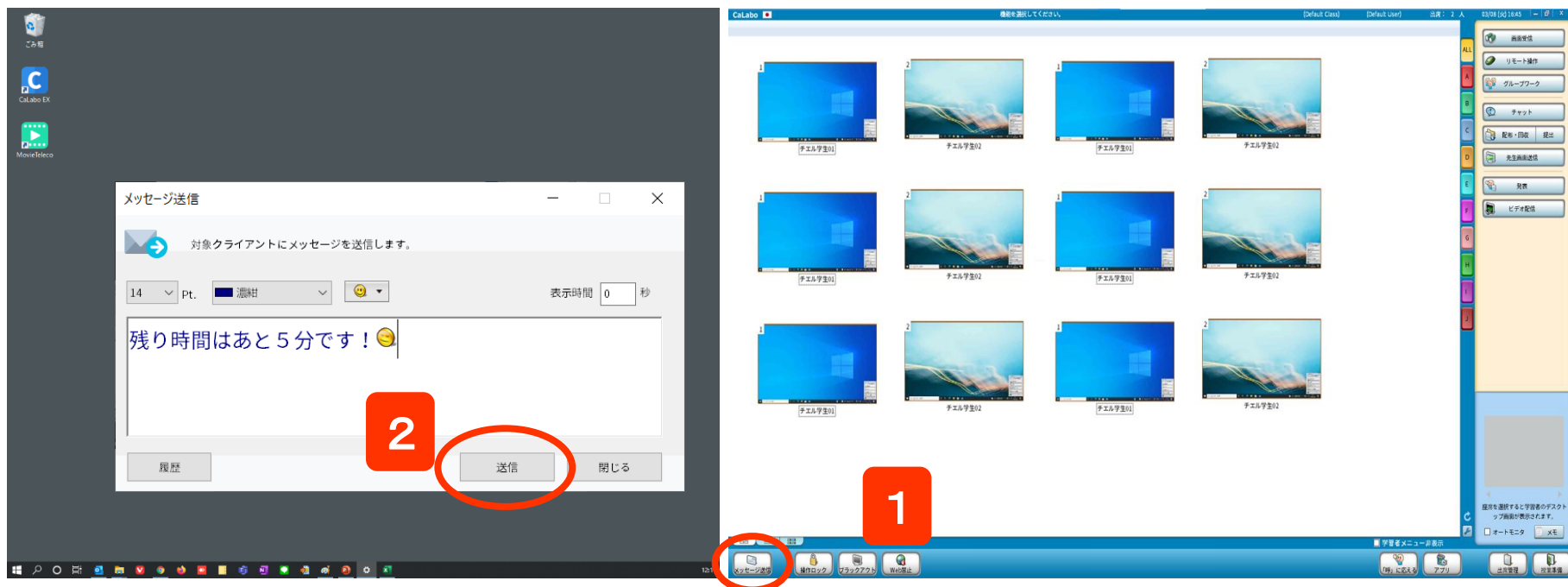
⇒ 決められたパスに、現在の日時のファイル名がついた出席結果ファイルが保存されます。

3. 授業にもどる場合は[閉じる]ボタンをクリック

## 出席結果の集計



1. コントロール画面の[出席管理]ボタンをクリック ⇒ 「出席管理」ダイアログが表示されます。
2. [出席履歴管理]ボタンをクリック ⇒ 出席履歴管理ツールが起動されます。
3. [設定]ボタンをクリックし、出席履歴ファイルが保存されているパスを指定
4. 対象となるクラスを選択
5. [集計開始]ボタンをクリック ⇒ 出席簿が表示されます。



## 1. [メッセージ送信]ボタンをクリック

⇒ メッセージ画面が表示されます。

## 2. メッセージ入力ボックスに文字を入力し、 [送信]ボタンをクリック

⇒ 学習者にメッセージが表示。

※ 一部の学習者にメッセージを送る場合は[メッセージ送信]ボタンをクリックする前に、対象となる座席を選択しておきます。

フォントサイズ : メッセージのフォントサイズを変更します。  
フォントカラー : メッセージの色を変更します。  
エモーティコン(顔文字) : メッセージ中に顔文字を挿入します。  
表示時間 : 学習者PCに表示されたメッセージを指定した時間で閉じます。(「0秒」を指定した場合、学習者が自分で閉じるまで表示されたままとなります。)

## チャット

チャットボードを起動し、学習者どうしで文字のやりとりをさせます。  
 会話やグループワークと併用すると、ペアやグループ内でのやりとりになります。  
 併用せず、対象座席を選択せずに実行すると、クラス全員参加のチャットになります。

**1** [チャット]ボタンをクリック

**2** 対象Tableをクリック

**3** コメントを入力し[発言]ボタンをクリック

発言者名と発言内容が表示されます。先生は常に「先生」として表示されます

選択したTableのメンバーが表示されます

メンバーが表示されます

コメントを入力して[発言]ボタンをクリック  
 ⇒ チャットボードに書き込まれます

- [チャット]ボタンをクリック  
⇒ 先生画面と学習者画面にチャットボードが表示されます。
- 対象Tableをクリック
- コメントを入力し[発言]ボタンをクリック  
⇒ 選択しているTableの学習者にコメントが送られます。

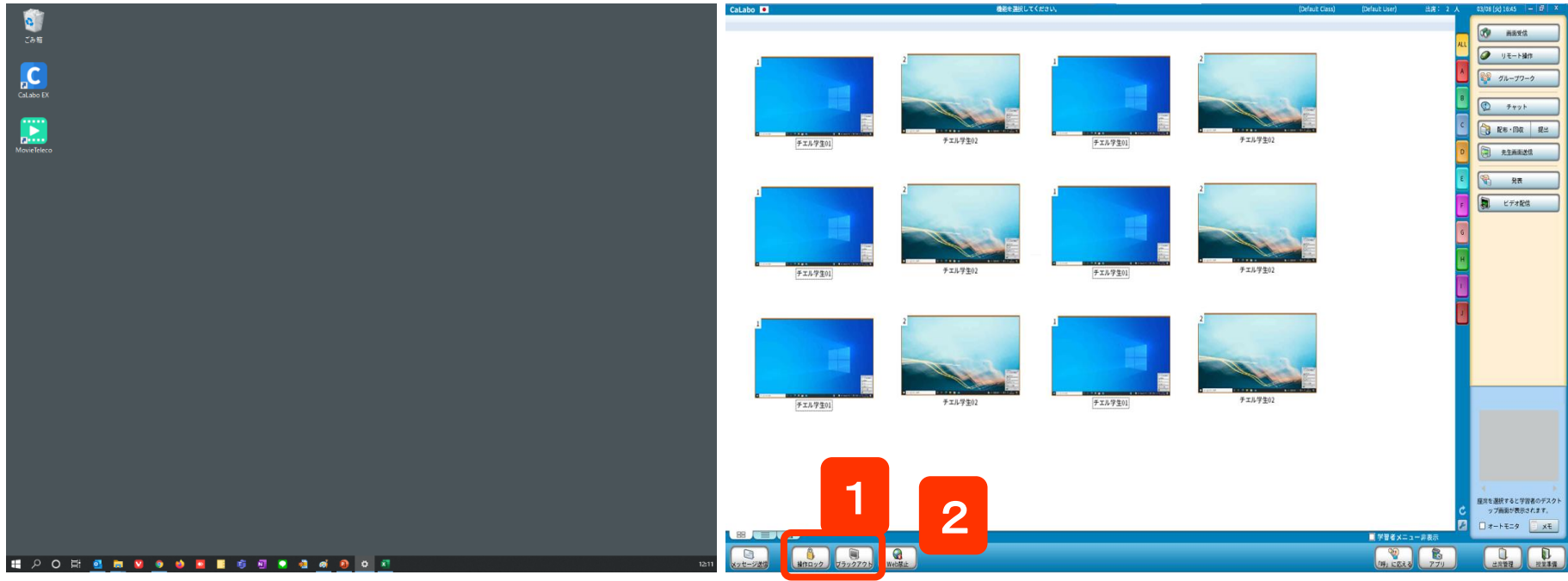
匿名モード : 学習者のチャットボードには発言者名を表示しない  
 (先生には表示される)

全グループに配信 : 全Tableに先生のコメを送る

[保存] : 選択したTableまたは全Tableのチャット内容をファイルに保存

[一斉保存] : 先生の操作で、学習者側にチャット内容を一斉に保存

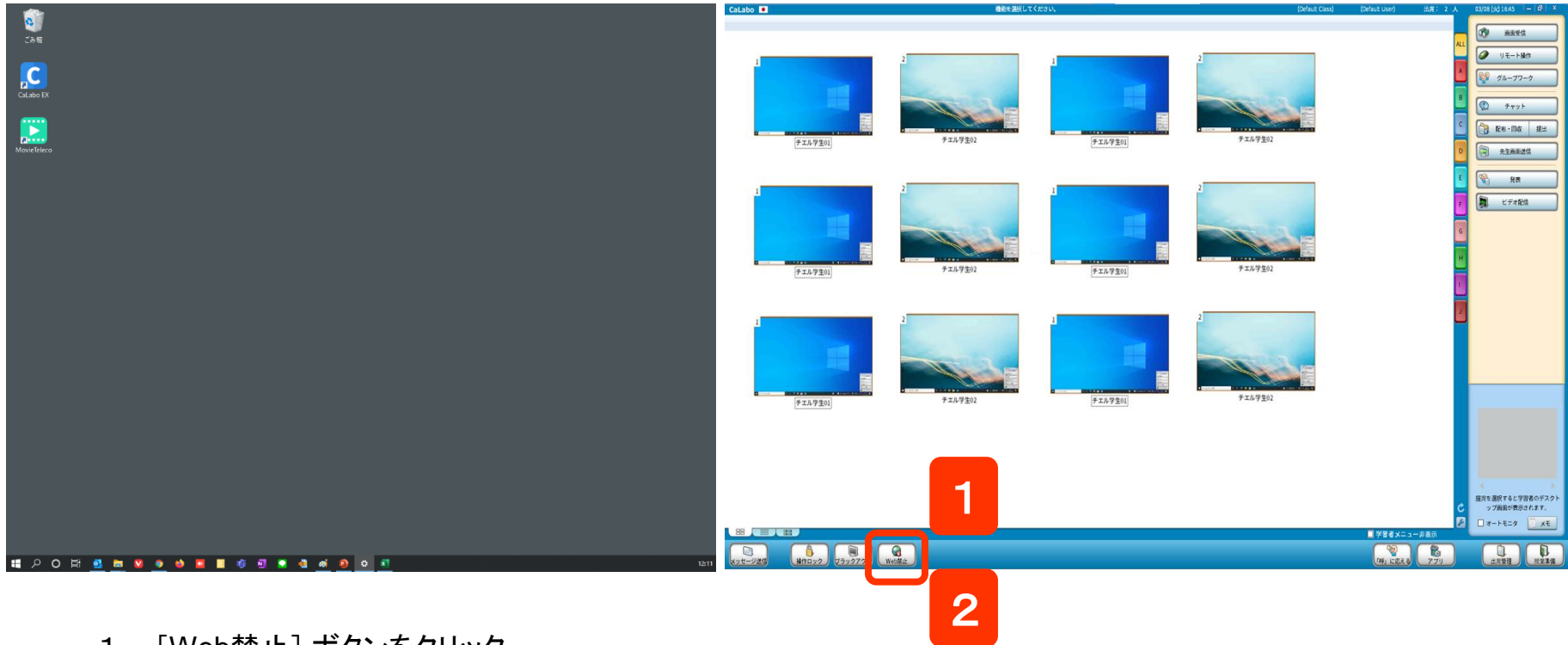
# 学習者の操作をロックする



1. [操作ロック] ボタンをクリック  
⇒ 学習者のキーボード・マウスが操作できなくなります。  
[ブラックアウト] ボタンをクリック  
⇒ 学習者の画面が真っ黒になり、キーボード・マウスが操作できなくなります。
2. 解除するには、クリックしたボタンを再度クリック



# Web閲覧を禁止する

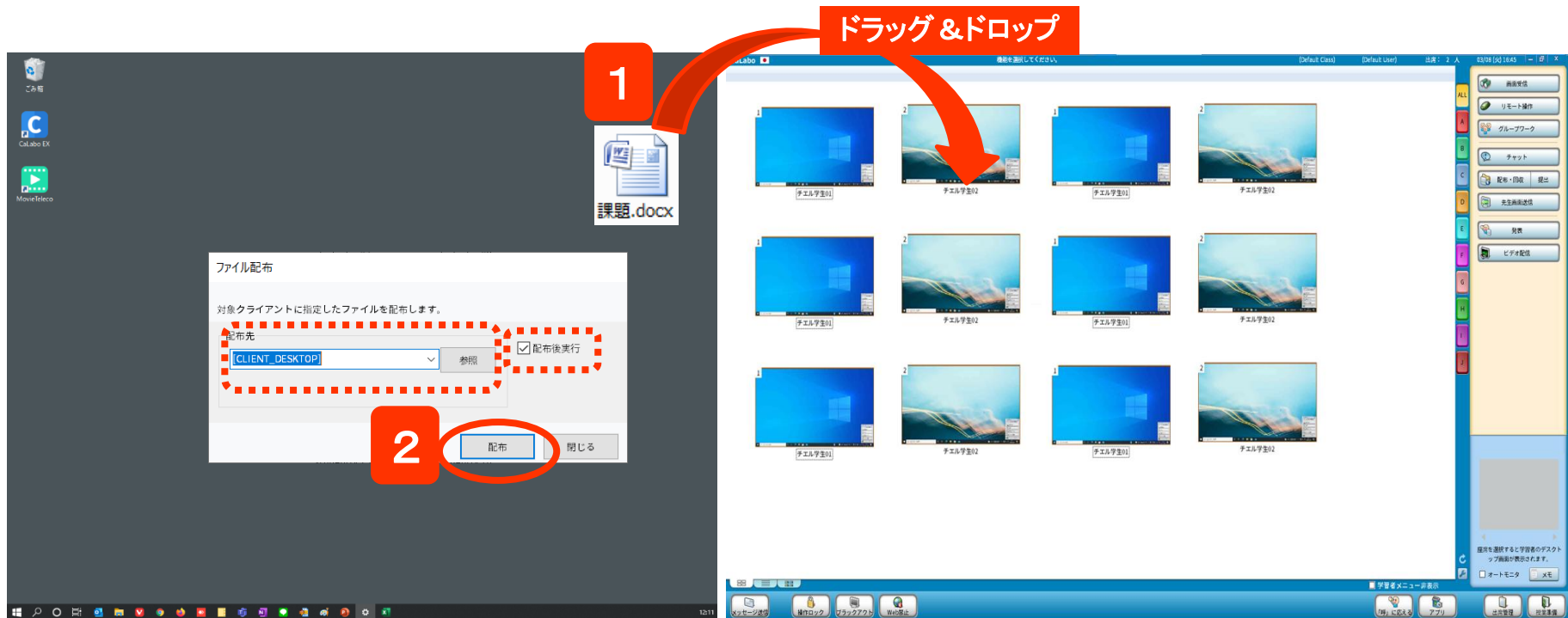


## 1. [Web禁止] ボタンをクリック

⇒ 学習者側で開いていたWebサイトが閉じ、Webブラウザを起動できなくなります。

※ 禁止するブラウザはシステムで設定できます。

## 2. 解除するには、クリックしたボタンを再度クリック



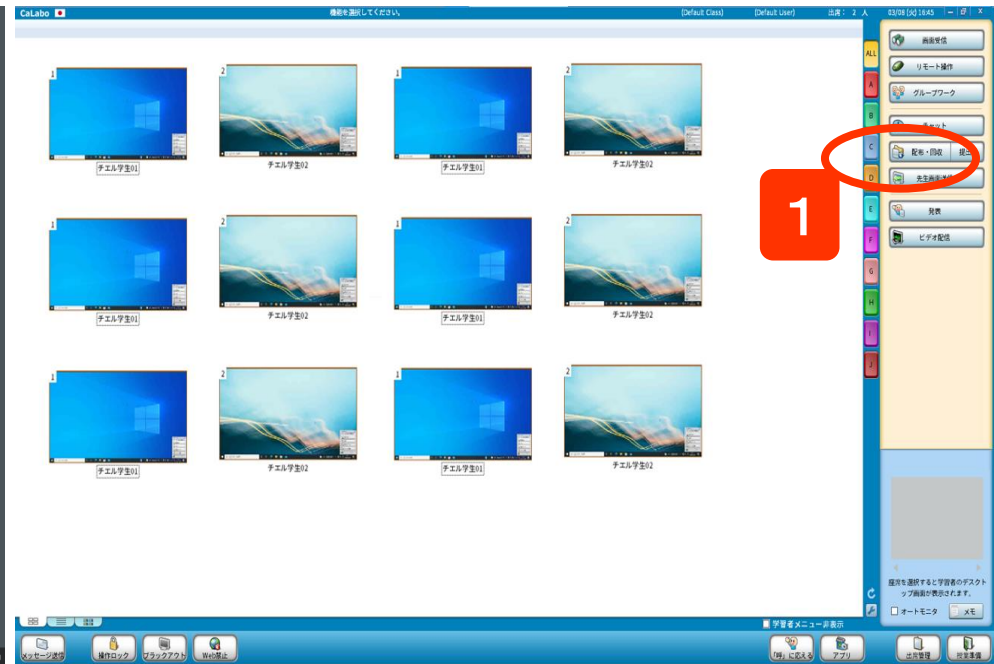
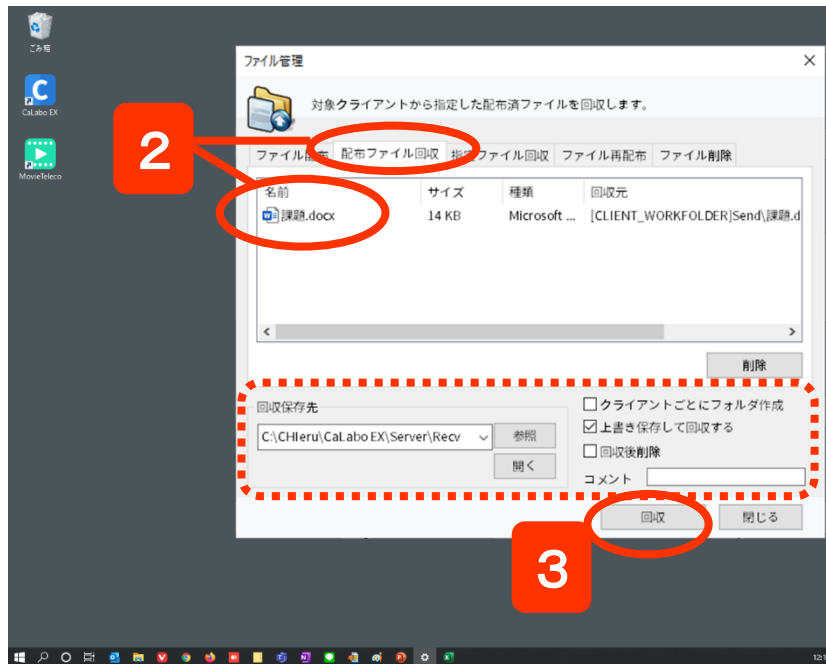
1. 配布したいファイルをクラスエリアにドラッグ & ドロップ  
⇒ [ファイル配布]ダイアログが表示されます。
2. 配布先のフォルダを確認して [配布] ボタンをクリック  
⇒ 学習者PCにファイルがコピーされます。

※ 「配布後実行」にチェックを入れておくと、配布時に自動的にオープンします。

※ ファイルを選択する代わりに フォルダをドラッグ & ドロップすると、フォルダごと配布できます。

※ 配布後に出席した学習者には、配布済みのファイルリストが表示され、自分で取得できます。(遅刻者対応)

配布したファイルに書き込ませて集めます。



1. [配布／回収] ボタンをクリック  
⇒ 「ファイル管理」ダイアログが表示されます。
2. 「配布ファイル回収」タブをクリック、  
配布ファイル・フォルダの一覧から回収対象を選択
3. 回収先を確認し、[回収] ボタンをクリック  
⇒ 指定したフォルダにファイル(またはフォルダ)が回収されます。

クライアントごとにフォルダ作成:

ファイル名を変更せずに回収したい場合、学習者ごとにフォルダを作成して回収します。

上書き保存して回収する:

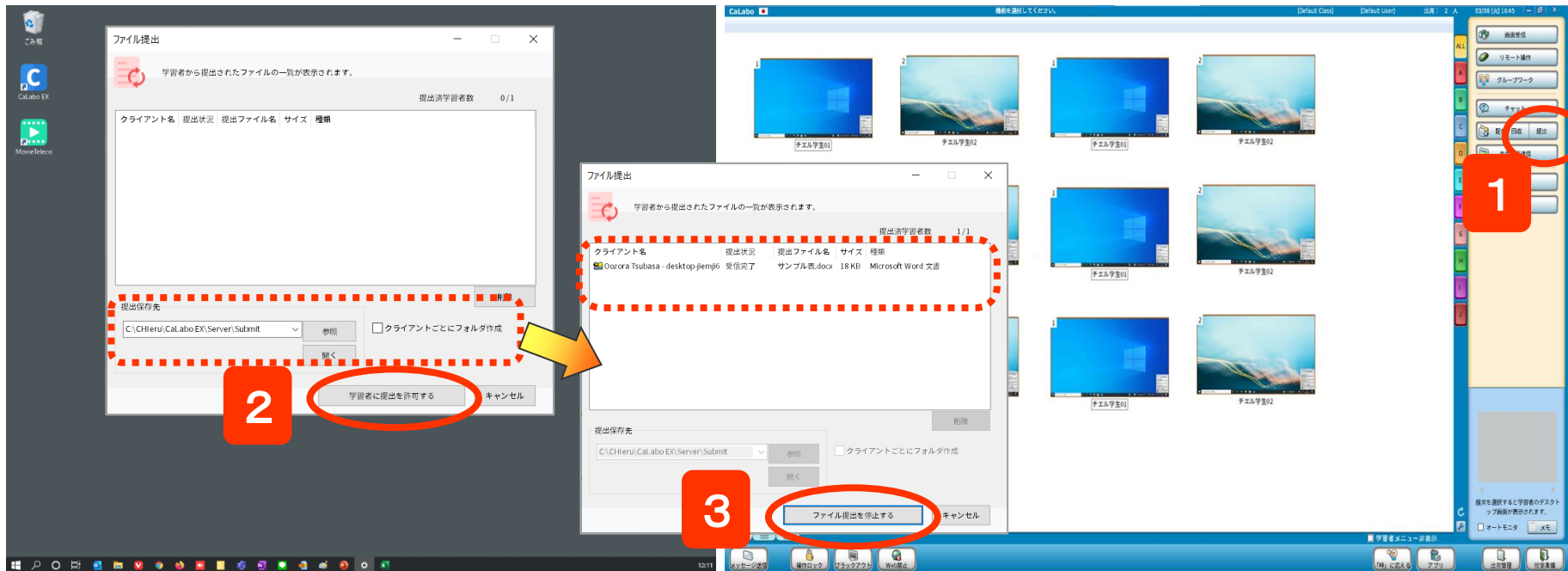
回収時、強制的に上書き保存して回収します。

回収後削除: 回収後、学習者側のファイルを削除します。

コメント: 再配布時、リストに表示されます。

## 課題 (Wordなど) を提出させる

学習者が作成したファイルを集めます。



## 1. [提出] ボタンをクリック

⇒ 「ファイル提出」ダイアログが表示されます。

2. 提出されたファイルの保存先を確認、  
[学習者に提出を許可する] ボタンをクリック

⇒ ボタンが[ファイル提出を停止する]に変わり、学習者がファイル提出するとリストに表示されます。

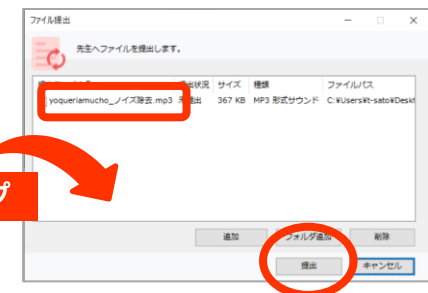
## 3. 終了するには、[ファイル提出を停止する] ボタンをクリック

⇒ 先生・学生の「ファイル提出」ダイアログが閉じられます。

## 学習者画面

ファイル提出ダイアログに提出したいファイルをドラッグ & ドロップ、ファイルを選択して[提出] ボタンをクリックします

ドラッグ & ドロップ



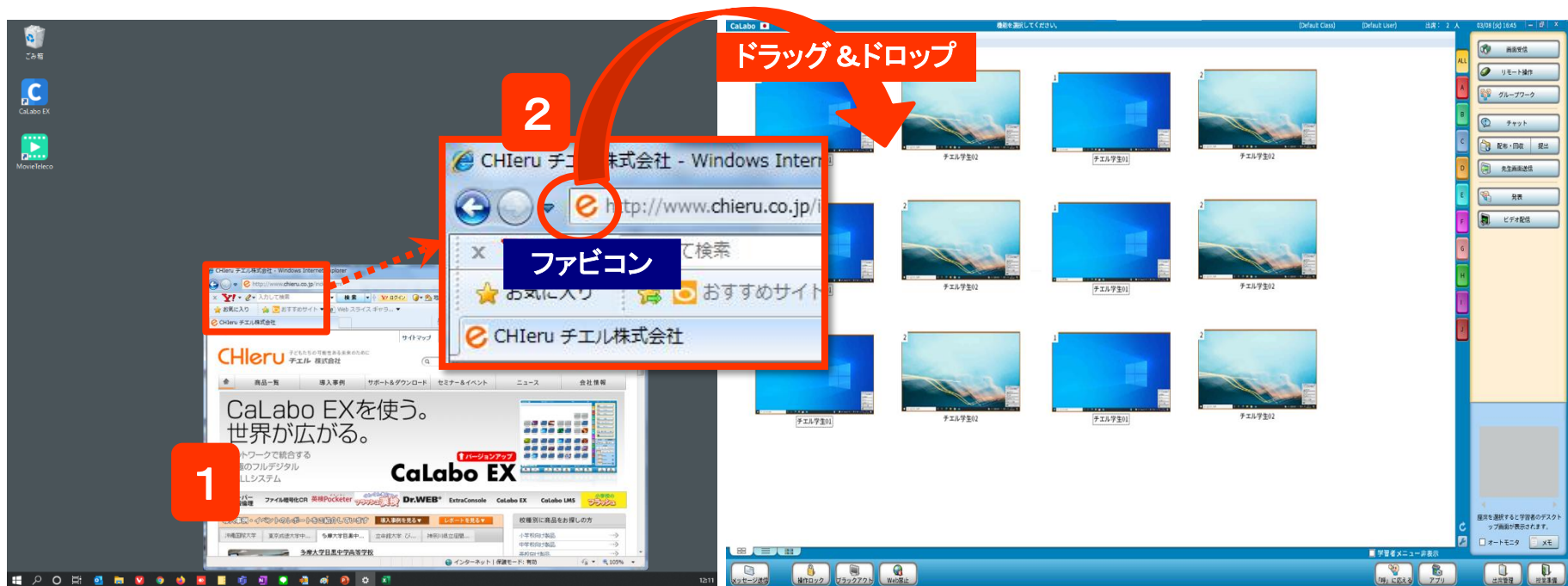
# 学習者のアプリケーションを起動する



1. 一斉起動するプログラムファイルやリンクをクラスエリアにドラッグ & ドロップ

⇒学習者側のアプリケーションが起動されます。

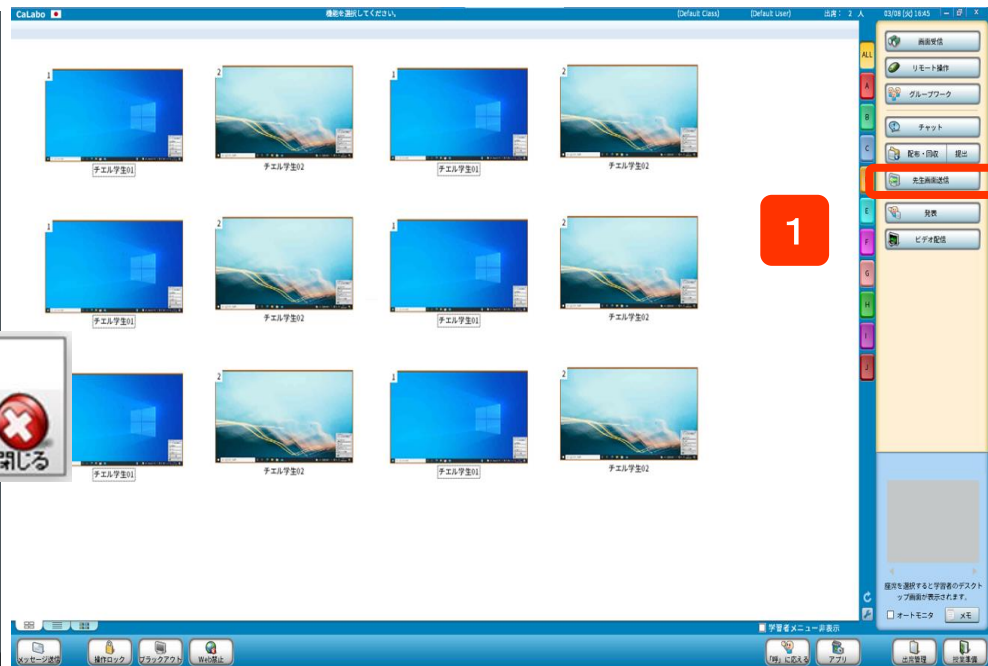
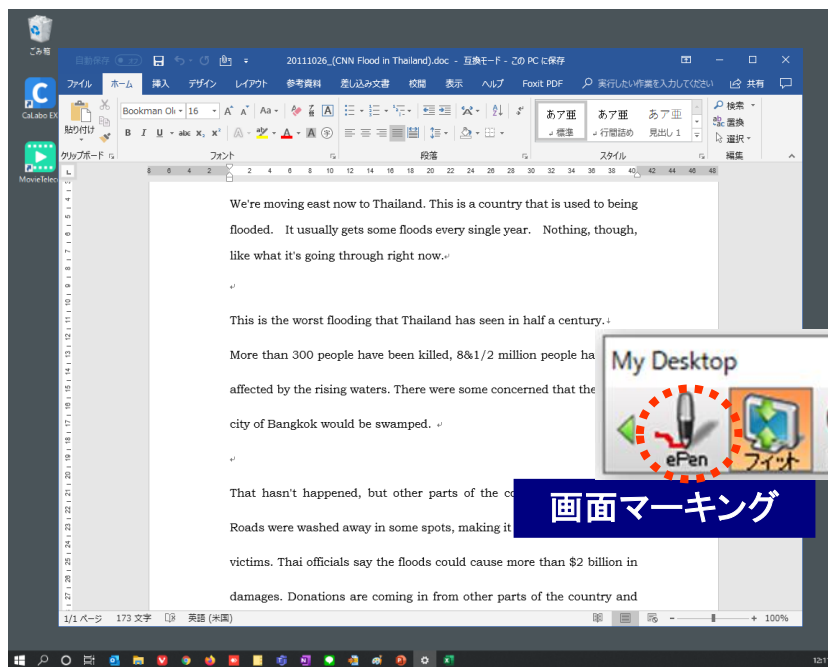
※ 「その他の機能」から[アプリ起動]でも、学習者のアプリケーションを一斉起動することができます。



1. 一齐起動するWebサイトを先生PCで表示
2. Webサイトのファビコン(URL先頭にあるマーク)をクラスエリアにドラッグ&ドロップ  
⇒ 学習者PCに指定したWebサイトが表示されます。



# 先生の画面を見せる



## 1. [先生画面送信]ボタンをクリック

⇒ 学習者パソコンに先生パソコンの画面が表示されます。

※一部の学習者に見せる場合には、[先生画面送信]ボタンをクリックする前に対象となる座席アイコンを選択しておきます。

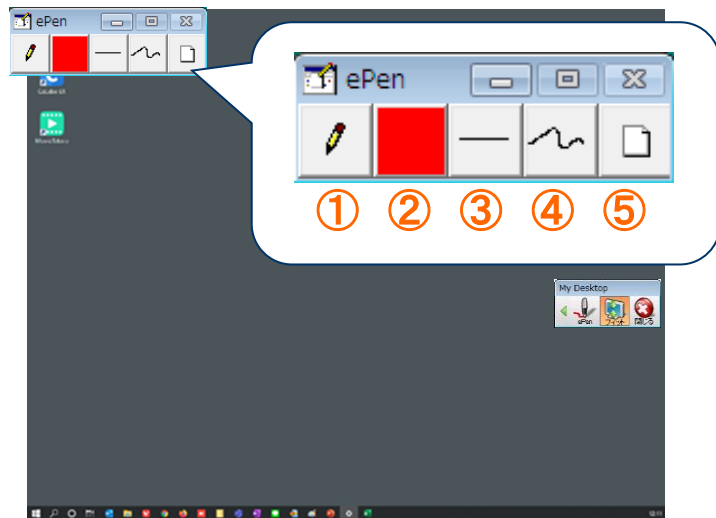
## 画面マーキング (ePen)



① ② ③ ④ ⑤

- ① マウス操作／マーキング切り替え
- ② 色変更
- ③ 太さ変更
- ④ 描画種類変更
- ⑤ 全消去

# 先生の画面を見せる(補助機能)



ePenを使って画面にマーキングすることができます。

- ①マウス操作／マーキング切り替え
- ②色変更
- ③太さ変更
- ④描画種類変更
- ⑤全消去

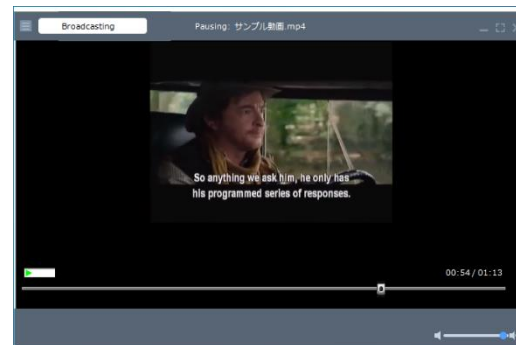
## 先生画面送信の補助機能

先生画面送信中には、補助機能バーから以下の補助機能を実行できます。



- ①ePen : ePenを起動します。(次ページ参照)
- ②ウインドウ : 受信ウインドウのサイズをウインドウサイズに変更します。
- ③フィット : 先生PCの解像度が大きい場合、生徒のディスプレイサイズに合わせて縮小して表示します。
- ④ポーズ : 学習者PCの画面上で転送中の先生画面を一時的に静止画像にします。
- ⑤閉じる : 画面転送を終了します。

# 学習者の画面でビデオを見せる



## 1. [ビデオ配信]ボタンをクリック

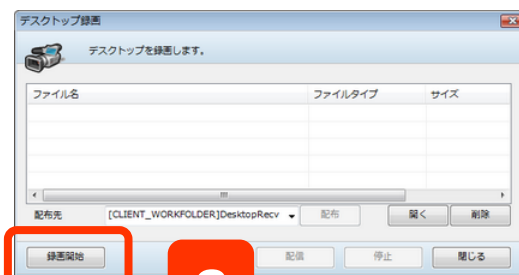
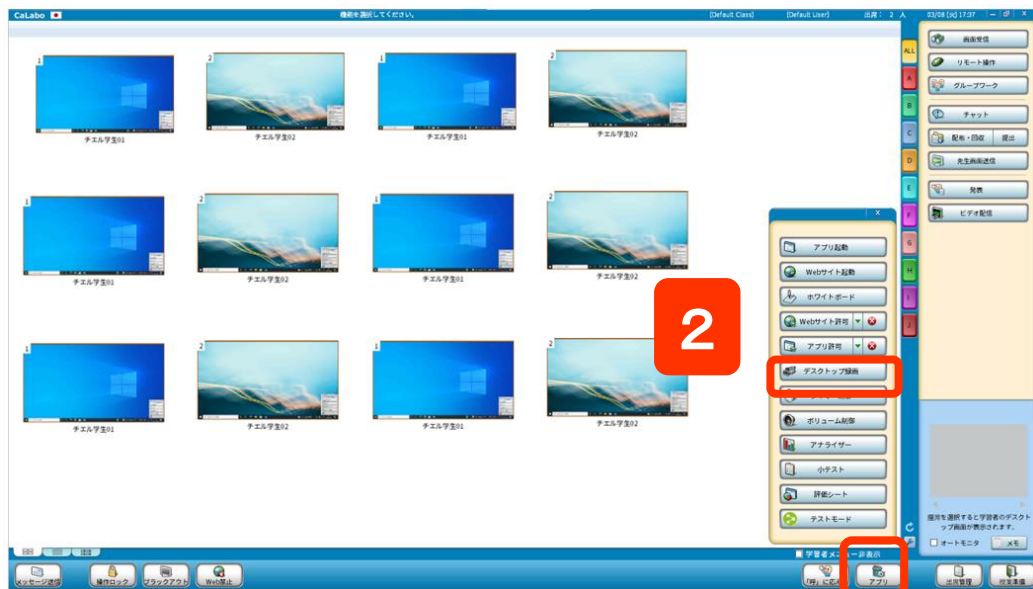
⇒先生PC画面と学習者画面にマルチビューアが起動します。

## 2. 配信するキャプチャデバイスを選択

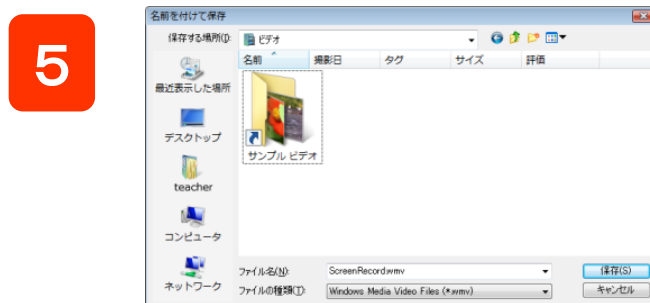
## 3. [Capture]ボタンをクリック

⇒プレイヤーが先生と生徒に表示され、動画が配信されます。

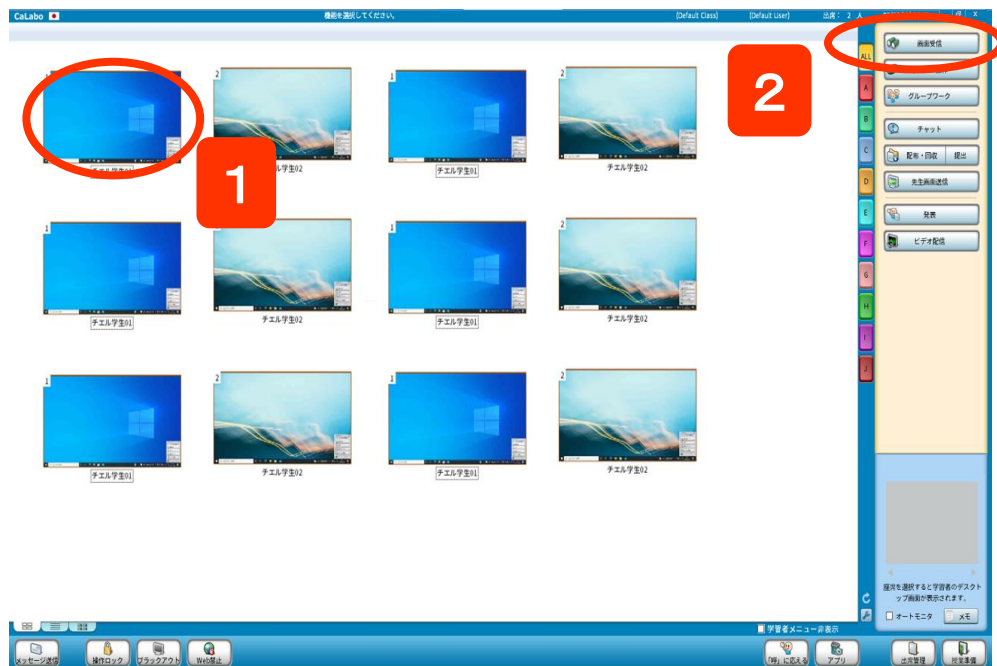
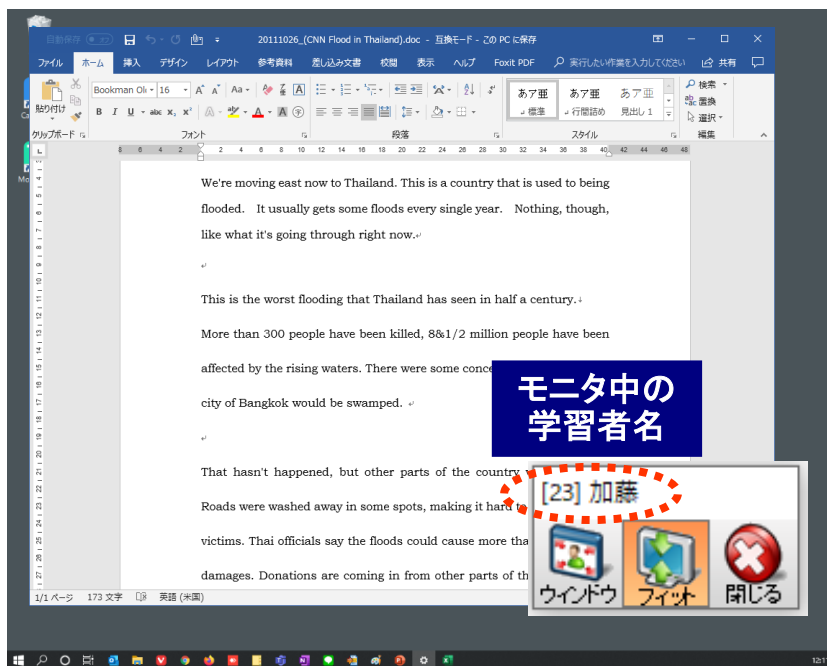
# 先生画面の操作を録画する(デスクトップ録画)



1. [アプリ]ボタンをクリック  
⇒ アプリメニューが表示されます。
2. [デスクトップ録画]ボタンをクリック  
⇒ デスクトップ録画ウィンドウが表示されます。
3. [録画開始]ボタンをクリック  
⇒ [録画開始ボタン]が表示されます。
4. [録画]ボタンをクリック  
⇒ 録画が開始します。
5. もういちど[録画]ボタンをクリックすると録画が停止し、保存先、ファイル名を指定するダイアログが表示されます。名前を入力し、[保存]ボタンをクリック。  
⇒ 保存した録画ファイルは、デスクトップ録画ウィンドウのリストに追加され、配信できるようになります。



# 学習者の画面を確認する

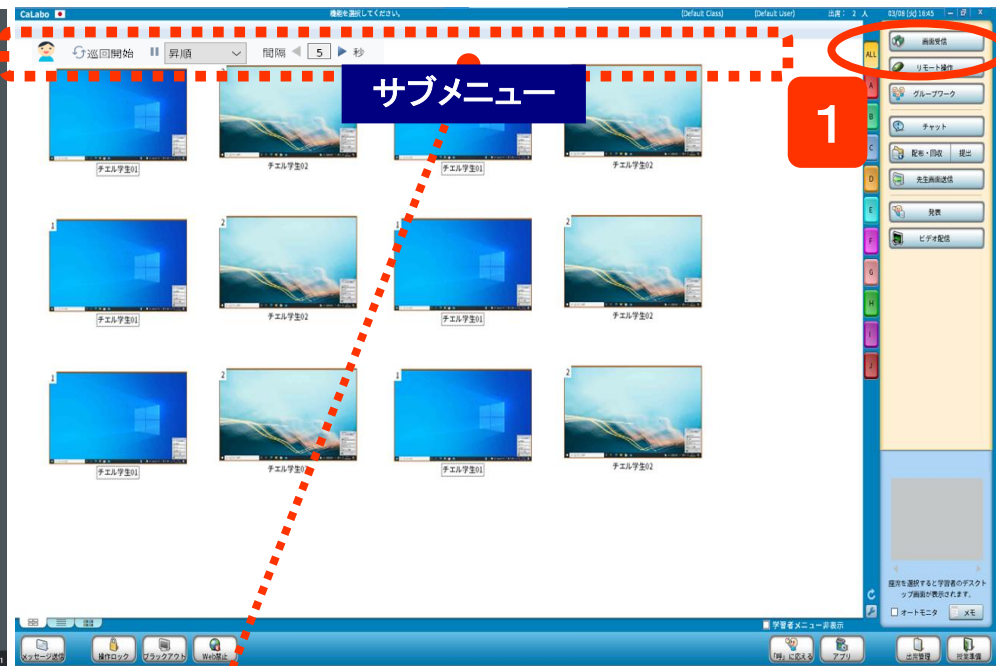
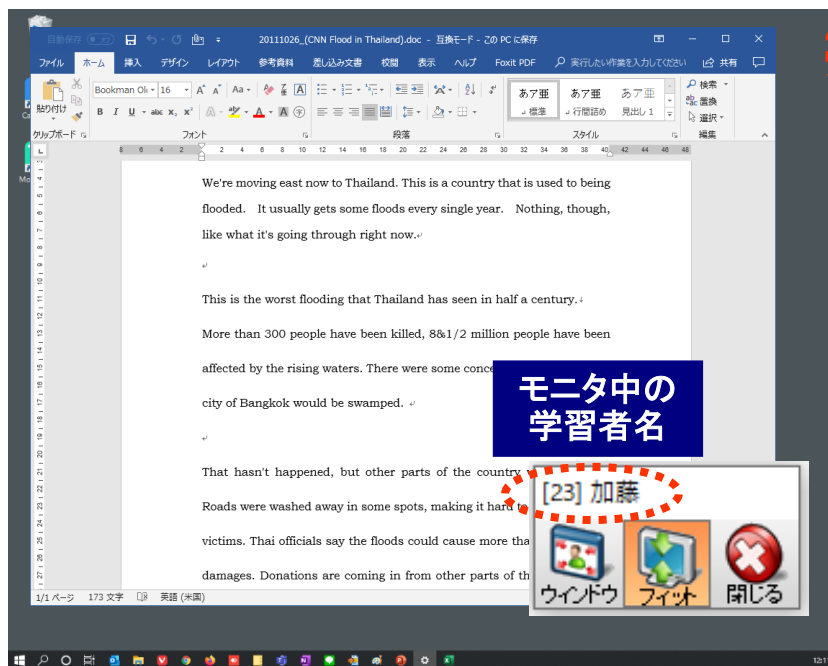


1. 画面を確認したい座席アイコンを選択(複数選択は不可)
2. [画面受信]ボタンをクリック  
⇒ 左側の先生画面に、選択した学習者の画面が表示され、補助機能バーのタイトルにモニタ中の学習者名が表示されます。  
※モニタ対象者を変更したい場合は、その座席アイコンを選択します。(複数選択は不可)
3. 画面受信を終了するには補助機能バーの[閉じる]をクリックするか、[画面受信]のボタンをクリック



# 1人ずつ順番に画面を確認する

※分割画面受信モードOFFの場合

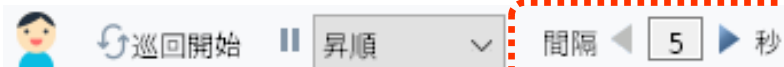


## 1. [画面受信]ボタンをクリック

⇒ 左側の先生画面に、選択した学習者の画面が表示され、補助機能バーのタイトルにモニタ中の学習者名が表示されます。一定時間経つと、次の学習者へ移ります。

※ [画面受信]をクリックする前に複数の座席を選択しておくと、それらの座席を順番に表示します。

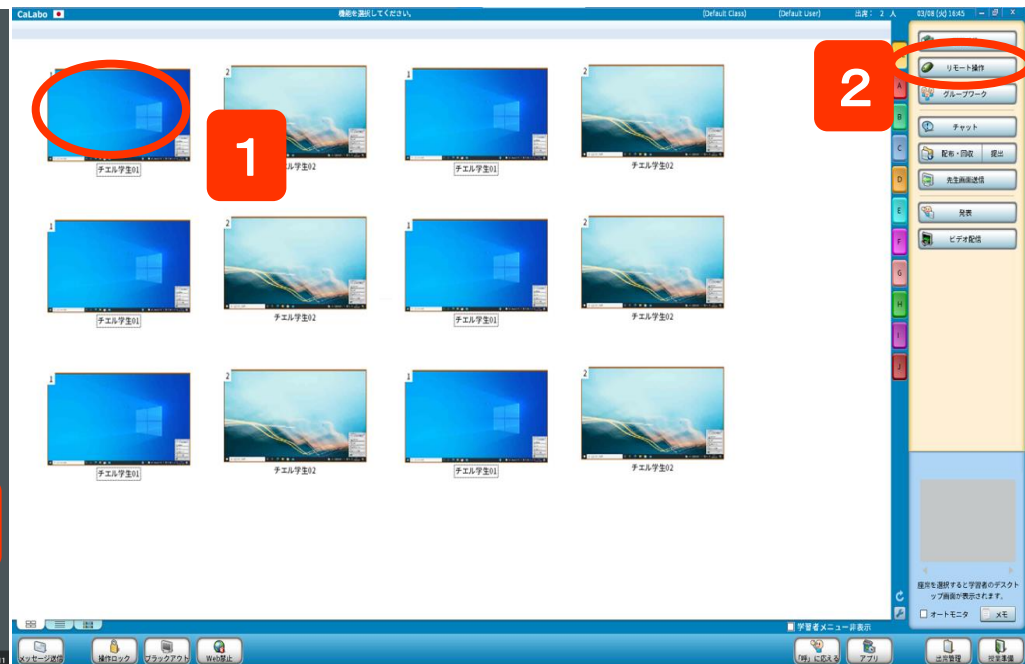
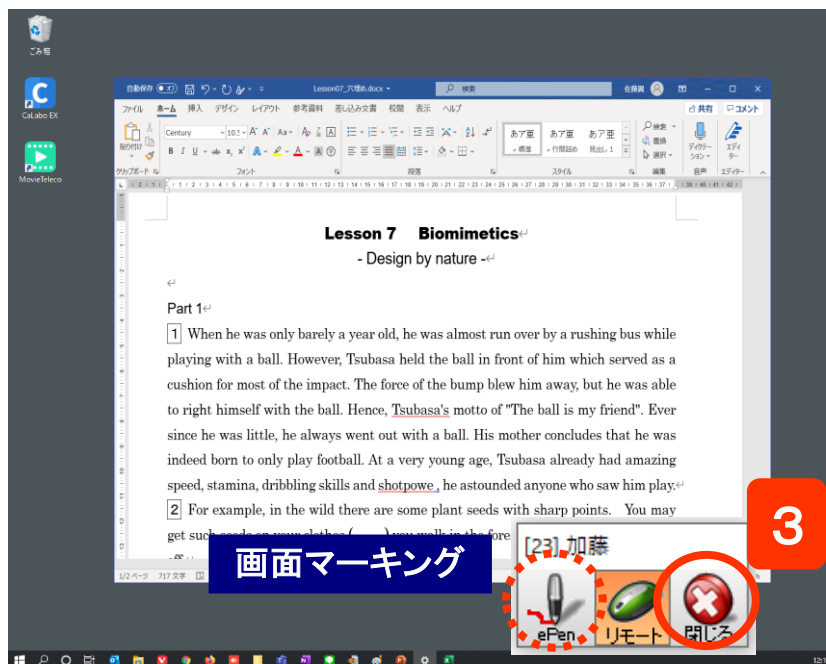
## サブメニュー



次の学習者へ移るまでの秒数を指定したい場合  
サブメニュー「間隔」の ◀ ▶ をクリックします。  
(5 ~ 20秒)



# 学習者の画面を操作して指導する



1. 添削したい学習者をクリック
2. [リモート操作] ボタンをクリック  
⇒ 左画面に学習者画面が表示され、直接操作できます。  
⇒ 対象者を変更するには次の座席アイコンをクリックします。
3. やめるには補助機能バーの [閉じる] ボタンをクリック、または再度 [リモート操作] ボタンをクリック

## 画面マーキング (ePen)

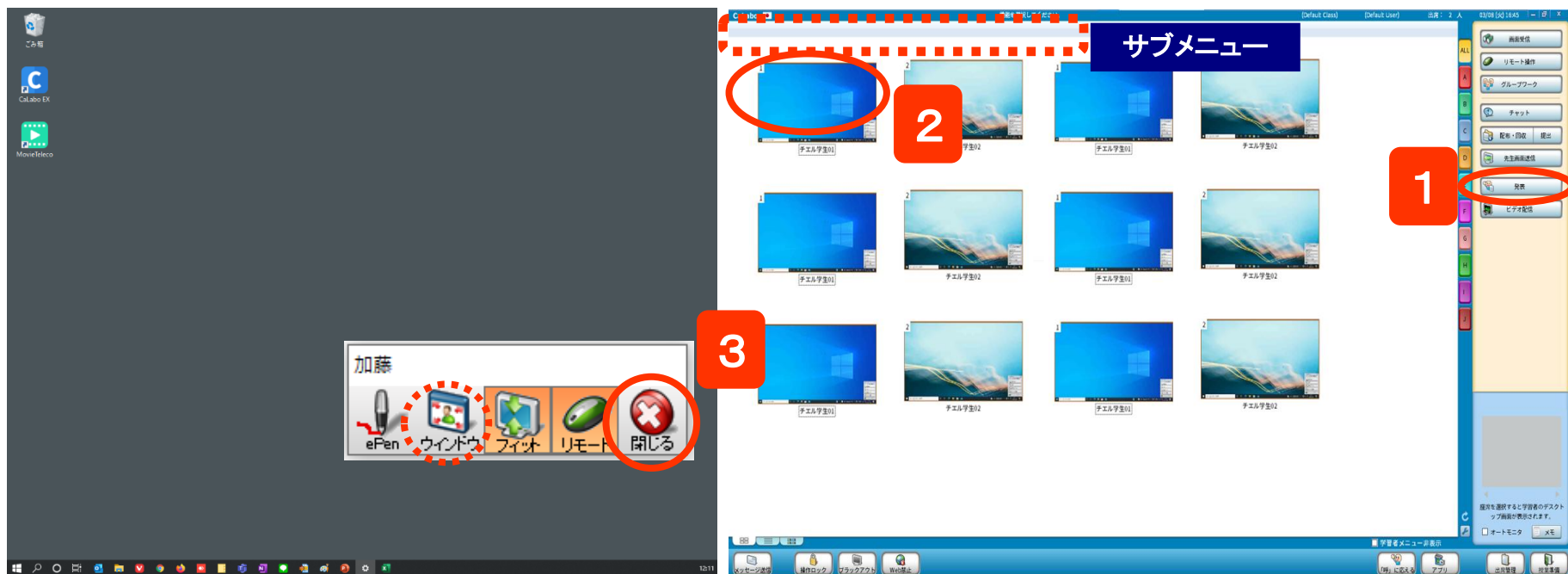


① ② ③ ④ ⑤

- ① マウス操作 / マーキング切り替え
- ② 色変更
- ③ 太さ変更
- ④ 描画種類変更
- ⑤ 全消去

※ 手順1, 2. の代わりに、座席アイコンをダブルクリックしても[インカム]状態になります。

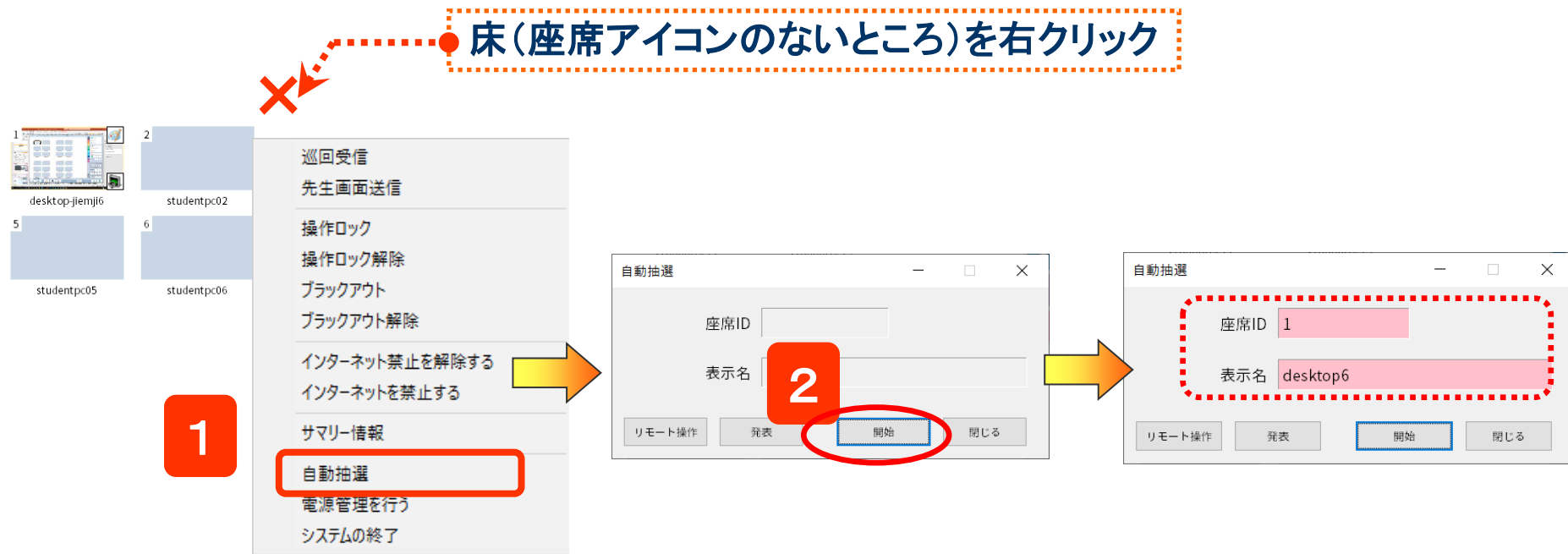
# 1人に発表させる



1. [発表]ボタンをクリック
2. 発表させたい学習者をクリック
  - ⇒ 左の先生画面と学習者全員に発表者画面が表示されます。  
先生は発表者画面を直接操作できます。
  - ⇒ モデル元を変更するには、別の座席アイコンをクリックします。
3. やめるには補助機能バーの [閉じる]ボタンをクリック、  
または 再度 [発表] ボタンをクリック

- ※ 発表元の画面をウインドウサイズで表示するには補助機能バーの[ウインドウ]をクリックします。
- ※ 手順1. 2. を逆にすると、発表先を選ぶダイアログが表示され、一部の学習者に対して発表できます。

# 学習者をランダムに指名する



1. クラスエリアの座席のない部分で右クリックし、表示されるメニューから「自動抽選」を選択  
⇒「自動抽選」ダイアログが表示されます。

2. [開始]ボタンをクリック

⇒少しすると、座席ID・表示名欄に1人の学習者が表示されます。表示欄の背景がピンク色になります。

※ 抽選後に[リモート操作] / [発表]ボタンをクリックすると、対象者とをリモート操作 / 発表元とすることができます。

リモート操作: 指名した学習者の画面を操作できる

発表: 指名した学習者を発表元として発表させる

※ 特定の学習者(複数)の中から選びたい場合、対象となる座席アイコンを選択状態にします。  
(現在出席中の学習者全員の中から選びたい場合は、特に選択する必要はありません)

# アナライザー概要

すぐ使えるシンプルなアナライザーを使い、その場でクラス全体の理解度を把握できます。アナライザーを起動するとコントロール画面のアイコンが変わり、回答状況が表示されます。結果はその場でグラフ化され、学習者の回答内容・回答時間も確認することができます。

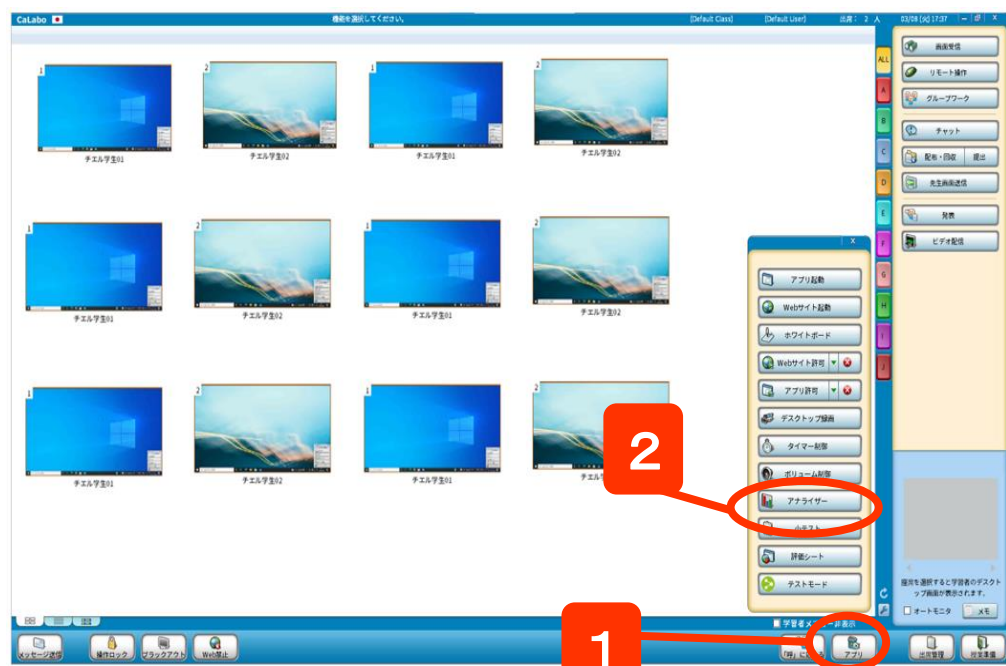
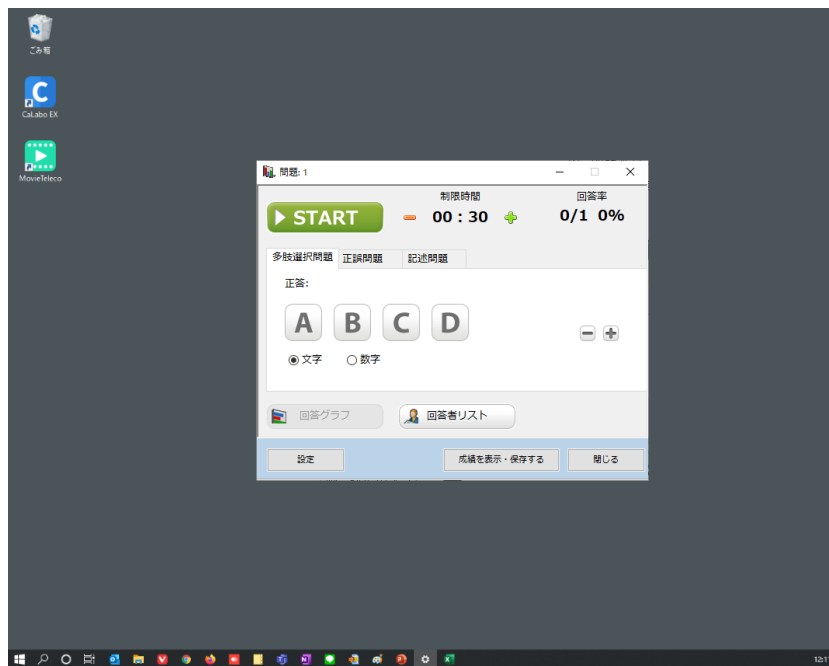
## 【コントロール画面】

The control interface displays a grid of student response cards. Each card shows a question number, a selected answer (A, B, C, D), and the student's ID. For example, student pc01 selected 'D', pc02 selected 'A', pc03 selected 'B', and pc04 selected 'D'. Below the grid, there is a bar chart titled '回答グラフ' (Response Graph) showing the distribution of answers. The total number of responses is 32 (80%). The chart shows 6 votes for A, 5 for B, 6 for C, 3 for D, and 7 for E. Below the chart are buttons for '問題のやり直し' (Reset question) and '学習者に表示する' (Show to students). To the right, there is a '回答者リスト' (Response List) window showing a table of student responses.

学籍番号	学習者名	回答	結果	回答時間
1	佐藤 真	C	正解	2017/12/25 14:59:53
2	坂本 美	D	不正解	2017/12/25 14:59:54
3	今川 文史	A	不正解	2017/12/25 14:59:54
4	白下 はるか	A	不正解	2017/12/25 14:59:54
5	深田 真太	B	不正解	2017/12/25 14:59:54
6	北条 真奈美	C	正解	2017/12/25 14:59:55
7	板橋 敬平	D	不正解	2017/12/25 14:59:55
8	内山 曜	D	不正解	2017/12/25 14:59:55
9	西沢 弘世	A	不正解	2017/12/25 14:59:55
10	堀井 美佐子	B	不正解	2017/12/25 14:59:55
11	藤澤 優	B	不正解	2017/12/25 14:59:57
12	横尾 雅彦	A	不正解	2017/12/25 14:59:57

## 【学習者回答画面】

The student response interface shows three examples of question windows. Each window displays the question number, a time limit, and the available answer options. The first window shows a 00:18 time limit and options A, B, C, D. The second window shows a 00:25 time limit and options YES, NO. The third window shows a 00:24 time limit and a '回答未送信' (No answer sent) status, with a text input field and '変更' (Change) and '送信' (Send) buttons.



## 【アナライザー画面】



制限時間設定  
(+で増減)

問題の種類選択

正答の指定  
(指定なしも可)

- ・制限時間の既定値(30秒)
  - ・+ボタンの増減値(10秒)
  - ・STOP時に回答グラフを自動で表示(表示しない)
  - ・学習者にも回答グラフを自動で表示(表示しない)
  - ・アナライザー画面終了時、自動でCSV保存(保存する)  
(保存先=(ドキュメント)¥CHleru Analyzer Results)
- ※かっこ内は既定値

1. [アプリ]ボタンをクリック  
⇒「アプリ」パネルが表示されます。
2. [アナライザー]ボタンをクリック  
⇒ アナライザー画面が表示されます。

## 多肢選択問題

### 【先生側】



- ・選択肢は2～6個([+][−]ボタンで増減)
- ・単一正解
- ・ボタン表記はアルファベット(A～F)または数字(1～6)を指定可

### 【学生側】



## 正誤問題

### 【先生側】



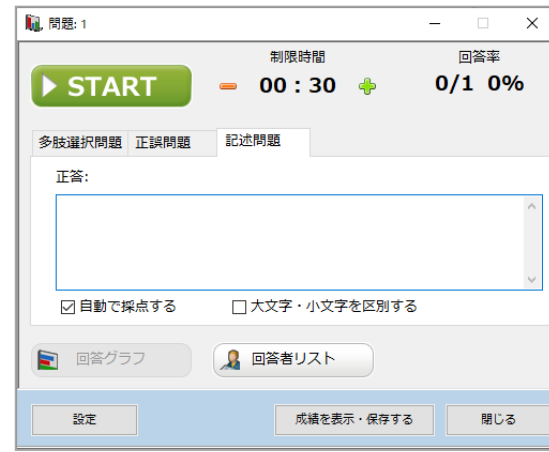
- ・ボタン表記は「Y/N」「✓/×」「○/×」を指定可

### 【学生側】



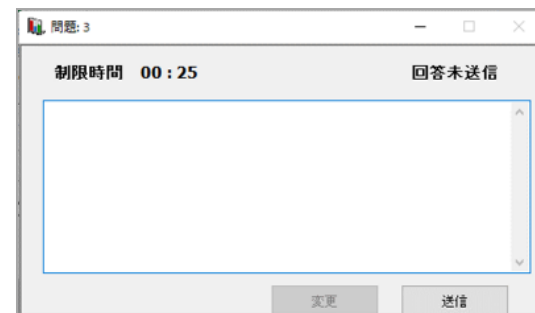
## 記述問題

### 【先生側】



- ・正答と「自動で採点する」を指定すると正誤判定可
- ・自動で採点する場合、大文字・小文字を区別するか否かを指定可

### 【学生側】







1. 問題種類, 正答, 制限時間を指定し、[START]ボタンをクリック

⇒ [START]ボタンが[STOP]ボタンに変わり、制限時間のカウントダウンが始まります。「回答率」には出席者数と回答者数、回答した割合(%)が表示されます。  
同時に、学習者側にアナライザー回答画面が表示され、学習者の回答を受け付けます。

※ 正答は、問題実行前ではなく、回答受け付けを締め切った後に指定することもできます。  
※ 制限時間は、問題実行中でも[+][−]ボタンで変更することができます。

2. 制限時間前に回答受け付けを締め切るには[STOP]ボタンをクリック

⇒ 回答を締め切り、手順1. の画面にもどります。



3. [回答グラフ][回答者リスト]ボタンをクリック

⇒ 選択肢ごとの回答者数の棒グラフ(記述問題の場合、回答/未回答数)、学習者ごとの回答内容の一覧を表示します。(回答受け付け中も表示できます。)  
[学習者に表示する]をクリックすると、同じ内容を学習者に表示します。

4. アナライザーを終了するには[閉じる](または[×])ボタンをクリック

⇒ アナライザー画面や「回答グラフ」「回答者リスト」を閉じ、開始から終了までの結果をCSVファイルに出力します。

## 【回答グラフ】



(ドキュメント)¥CHleru Analyzer Results ¥(日付)  
¥AnalyzerResults\_YYYYMMDD\_hhmmss.csv

ここで正答を指定・変更できます

[学習者に表示する]ボタン

# 評価シート概要

デジタルの評価シートを配布し、学習者どうしでプレゼンテーション等の評価をすることができます。  
 評価シートでは、項目ごとの点数とコメントで評価をすることができます。  
 評価結果を即座に集計し、先生が確認するファイルと発表者へのフィードバック用のファイルが作成されます。

## 【評価画面】

The screenshot shows the evaluation sheet interface. It has two main windows. The top window is for entering the evaluation item name and description. The bottom window is for entering evaluation points for five categories: (1) Content/Structure, (2) Speaking/Response, (3) Teamwork, (4) Time, and (5) Question Answering. Each category has a grid of buttons for scores 1 to 5.

評価シート

評価項目  
 名称: グループAの発表

コメント項目  
 説明: 各グループの発表を5段階で評価してください

(1) 自由に感想を記入してください

(2) 改善点があれば記入してください

評価を送信する

評価シート

評価項目  
 名称: グループAの発表

コメント項目  
 説明: 各グループの発表を5段階で評価してください

評価ポイント

	5	4	3	2	1
(1) 内容・構成	5	4	3	2	1
(2) 話し方・対応	5	4	3	2	1
(3) チームワーク	5	4	3	2	1
(4) 時間	5	4	3	2	1
(5) 質疑応答	5	4	3	2	1

評価を送信する

## 【評価結果ファイル】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	2018/1/31 16:23								
2	グループAの発表								
3	各グループの発表を5段階で評価してください								
4		内容・構成	話し方・対	チームワ	時間(1-5)	質疑応答(1	合計点	自由に感想	改善点があ
5	先生	4	5	4	4	5	22	準備がしっ	時間の使い
6	岡本 寿々花	4	3	4	3	3	17	ちゃんとし	もっと声を
7	有田 たかお	5	5	2	4	4	20	なかなかの	チームワー
8	さだ 由樹	3	2	4	3	5	17	もうずこし	特になし
9	富田 桃子	2	4	2	2	4	14	できるだけ	内容が薄か
10	石橋 龍吉	4	5	4	3	5	21	この前のは	先日の音よ
11	秋本 雅之	2	3	5	4	2	16	理論的に述	検証結果が
12	役所 だん吉	4	4	3	5	3	19	今度はどう	齊藤さんの
13	上野 真吾	5	1	2	4	4	16	知らないこ	今度の発表
14	岡山 浩介	3	4	4	2	5	18	前回よりも	声の大きさ
15	内藤 璃子	2	5	5	3	4	19	発表の仕方	発表の仕方
16	早坂								
17	田淵								
18	学習								
19									

評価シート - グラフ表示

(1) 内容・構成	1	5	3.5
(2) 話し方・態度	1	5	3.0
(3) チームワーク	1	5	4.0
(4) 時間	1	5	4.5
(5) 質疑応答	1	5	2.0

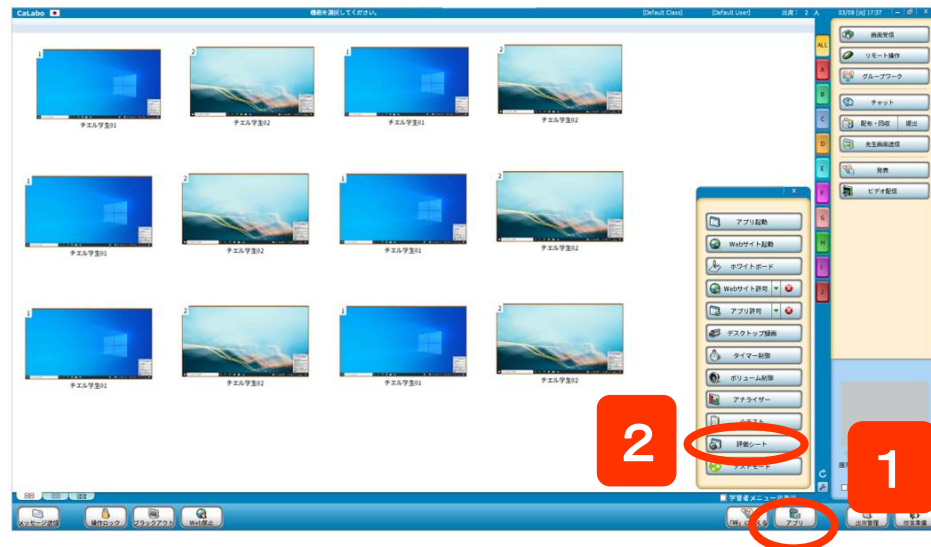
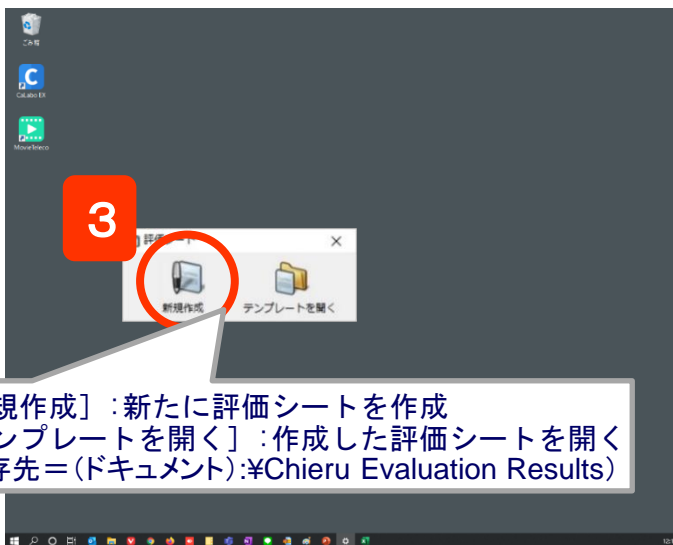
合計: 17.0 / 25

20/40人 回答済

閉じる

## 【評価平均グラフ】

## 評価シート フォームを作成・保存する



## 【評価シート画面】

評価・コメント  
項目の切替

名称・説明を入力

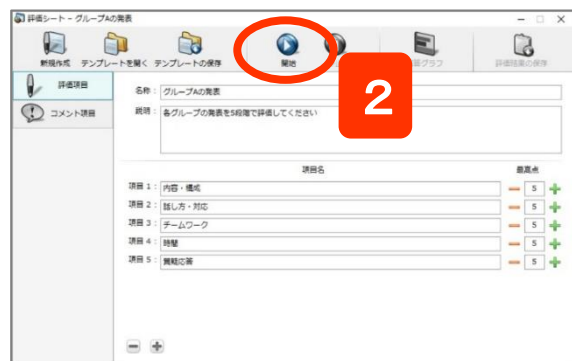
評価項目の設定  
(項目数・評価の段階)

コメント項目の設定

評価・コメント  
項目の増減  
(+-で増減)

1. [アプリ]ボタンをクリック  
⇒「アプリ」パネルが表示されます。
2. [評価シート]ボタンをクリック  
⇒ 評価シート起動画面が表示されます。
3. [新規作成]ボタンをクリック  
⇒ 評価シート画面が表示されます。
4. 名称・説明を入力し、評価項目を設定  
評価項目: 項目数20個まで, 評価レベル2~100段階  
コメント項目: 項目数10個まで
5. [テンプレートの保存]ボタンをクリック  
⇒ 保存先・ファイル名を指定して保存します。

## 評価シートで評価を実行する



1. [評価シート]ボタンをクリックし、  
[テンプレートを開く]ボタンをクリック  
⇒ 保存した評価シートフォームを選択して  
開きます。

2. [開始]ボタンをクリック  
⇒ 学習者に評価シートが表示され、  
先生・学習者が評価できます。  
先生にはグラフも表示されます。

3. 先生も評価、「グラフ表示」画面で  
評価した人数を確認

4. [停止]ボタンをクリック  
⇒ 評価を締め切り、集計結果が自動で  
保存されます。

3  
評価した  
学習者数

評価した学習者  
の平均

保存先 =  
(ドキュメント)¥CHleru Evaluation Results  
ファイル名 =  
評価結果\_(日時).csv  
評価結果\_(日時)\_feedback.csv  
評価結果\_(日時)\_feedback.jpg

## 学習者画面



項目ごとに評価を選択、コメントを入力します。  
評価/コメント項目の切り替えは[項目切り替  
え]ボタンで切り替えます。

[評価を送信する]ボタンをクリックすると、グ  
ラフ表示の学習者数がカウントUPされます。

# 評価シートの結果ファイル

評価シートの実行を締め切ると、自動的に次の3種類のファイルが保存されます。

## 【評価結果\_YYYYMMDDhmmss.csv】

先生の確認・記録用に、先生の評価・コメント、学習者ごとの評価・コメント および 項目ごとの学習者平均が出力されます。評価者名も出力されます。(番号順)

先生の評価  
学習者の評価  
(名前あり, 番号順)  
学習者の評価平均

1	2018/1/31 16:23								
2	グループAの発表								
3	グループの発表を5段階で評価してください								
4	先生	4	5	4	4	5	22	準備がしつ時期の差	
5	先生	4	5	4	4	5	22	準備がしつ時期の差	
6	先生	4	5	4	4	5	22	準備がしつ時期の差	
7	吉田 たかお	5	5	2	4	4	20	なかなかのチーム	
8	たか 曲樹	3	2	4	3	5	17	もうすこし物になし	
9	渡田 純子	2	4	2	2	4	14	できるだけ内容が簡	
10	伊藤 悠希	4	5	4	3	5	21	この前のは先日の	
11	松本 悠希	2	3	5	4	2	16	理論的に結構正確	
12	渡辺 たん	4	4	3	5	3	19	今年はどう発表さん	
13	上野 真希	5	1	2	4	4	16	知らない今年度の	
14	岡山 浩介	3	4	4	2	5	18	前回よりも声の大き	
15	渡辺 純子	2	5	5	3	4	19	発表の仕方発表の仕	
16	藤子	4	3	4	3	5	19	先生のほうもっと	
17	学習者平均	3.9/5	3.4/5	3.4/5	3.8/5	3.9/5	17.7/25	準備がしつ時期の差	
18	学習者平均	3.9/5	3.4/5	3.4/5	3.8/5	3.9/5	17.7/25	準備がしつ時期の差	
19	学習者平均	3.9/5	3.4/5	3.4/5	3.8/5	3.9/5	17.7/25	準備がしつ時期の差	

## 【評価結果\_YYYYMMDDhmmss\_feedback.csv】

評価対象者へのフィードバック用に、先生の評価・コメント、学習者ごとの評価・コメント(無記名) および 項目ごとの学習者平均が出力されます。評価者が特定されないように、評価者名は出力されず、並び順もランダムになります。

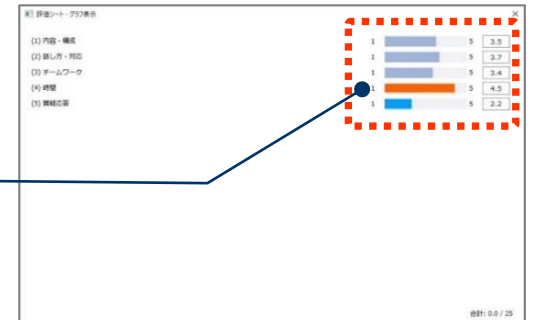
先生の評価  
学習者の評価  
(名前なし, ランダム順)  
学習者の評価平均

1	2018/1/31 16:23								
2	グループAの発表								
3	グループの発表を5段階で評価してください								
4	先生	4	5	4	4	5	22	準備がしつ時期の差	
5	先生	4	5	4	4	5	22	準備がしつ時期の差	
6	先生	4	5	4	4	5	22	準備がしつ時期の差	
7		5	1	2	4	4	16	知らない今年度の	
8		3	4	4	2	5	18	前回よりも声の大き	
9		4	4	3	5	3	19	今年はどう発表さん	
10		2	5	5	3	4	19	発表の仕方発表の仕	
11		4	3	4	3	5	19	先生のほうもっと	
12		3	2	4	3	5	17	もうすこし物になし	
13		4	3	4	3	3	17	ちゃんとしもつと	
14		5	5	2	4	4	20	なかなかのチーム	
15		4	5	4	3	5	21	この前のは先日の	
16		2	3	5	4	2	16	理論的に結構正確	
17	学習者平均	3.9/5	3.4/5	3.4/5	3.8/5	3.9/5	17.7/25	準備がしつ時期の差	
18	学習者平均	3.9/5	3.4/5	3.4/5	3.8/5	3.9/5	17.7/25	準備がしつ時期の差	
19	学習者平均	3.9/5	3.4/5	3.4/5	3.8/5	3.9/5	17.7/25	準備がしつ時期の差	

## 【評価結果\_YYYYMMDDhmmss\_feedback.jpg】

評価対象者へのフィードバック用に、評価項目ごとの学習者の平均グラフ静止画として出力します。

学習者の評価平均





# 小テスト概要

設問形式を組み合わせることで問題を作成し、小テストとして一斉に実施します。

結果はその場で自動的に集計、保存されます。作成した小テストは、テスト用紙として印刷することもできます。

設問形式は下記の「単一選択」「複数選択」「入力」「正誤」「エッセイ」の5種類から選択することができます。

小テストを実施すると結果レポートが作成され、集計結果や学習者ごと／問題ごとの解答状況を確認することができます。

テスト名: 確認テスト  
クラス: 英語Ⅱ  
科目: 英語  
先生: 日向  
注意事項: 問題文をよく読んで問いに答えなさい。  
合計点: 60

【小テスト】

1. Unit4のニュースを見て、次の問いに答えてください。  
(配点:12)  
How much is the Rembrandt painting worth?

- 1. 14 million dollars
- 2. 40 million dollars
- 3. 140 million dollars
- 4. 1400 million dollars

【単一／複数選択】

2. Mikiと学生のやり取りを見て答えなさい。(正解は1つとは限りません。)  
(配点:12)  
Mark the phrases used by the first man that Miki asked.

- A. It's pretty far from here.
- B. It's more than a 10-minute walk.
- C. It's behind the library.
- D. Go past the student union.

【入力】

3. During the election campaign, one of the main \_\_\_\_\_ was education.  
(配点:12)

- issue

【正誤】

4. The goddess in the painting is called Minerva.  
(配点:12)

- 正
- 誤

【エッセイ】

5. あなたがもしこの絵を手に入れていたら、どうしますか？  
(配点:12)

結果レポート

テスト情報

日付	テスト名	クラス	科目	先生	学習者数
2012/12/11 20:46	小テスト1 (12/10)	CHleruクラス	英語	CHleru先生	8

学習者一覧

学籍番号	学習者名	得点	正答率	偏差値
A0000001	Aoki	40 / 100	40.00%	42.71
A0000005	Endo	80 / 100	80.00%	66.05
A0000007	Kaneko	60 / 100	60.00%	54.38
A0000012	Koizumi	60 / 100	60.00%	54.38
A0000018	Suzuki	60 / 100	60.00%	54.38
A0000021	Suzumoto	20 / 100	20.00%	31.04
A0000033	Nakayama	60 / 100	60.00%	54.38
A0000036	Nishikawa	40 / 100	40.00%	42.71

統計情報

平均値	中央値	最頻値	範囲	標準偏差
52.50	60.00	60.00	60.00 - 12.00	12.70

問題一覧

問題番号	問題
1	Miki さい ther
2	次の mat
3	Miki つと that
4	Miki stud
5	アメ Hall

【学習者小テスト画面】

テスト名: 確認テスト  
クラス: 英語Ⅱ  
科目: 英語  
先生: 日向  
注意事項: 問題文をよく読んで問いに答えなさい。  
合計点: 60

1. Unit4のニュースを見て、次の問いに答えてください。  
(配点:10)  
How much is the Rembrandt painting worth?  
 見直し

- 1. 14 million dollars
- 2. 40 million dollars
- 3. 140 million dollars
- 4. 1400 million dollars

2. Mikiと学生のやり取りを見て答えなさい。(正解は1つとは限りません。)  
(配点:10)  
Mark the phrases used by the first man that Miki asked.  
 見直し

- A. It's pretty far from here.
- B. It's more than a 10-minute walk.
- C. It's behind the library.

00 : 09 : 51

ページ 1 / 1

問題番号

1 2 3 4 5 6

問題を提出する

38



## 小テスト作成ツール起動・作成

## 【テストコンソール】

1. [アプリ]ボタンをクリックし、[小テスト]ボタンをクリック  
⇒ テストコンソール画面が表示されます。

2. テストコンソール画面で、[新規作成]ボタンをクリック  
⇒ Quiz Editor画面が表示されます

3. 問題形式を選択し、問題や正答を入力

4. 問題を追加する場合には[問題の追加]ボタンをクリック

5. 小テストの「テスト名」、「合計点」、「制限時間」、  
「テストのページ数」を入力

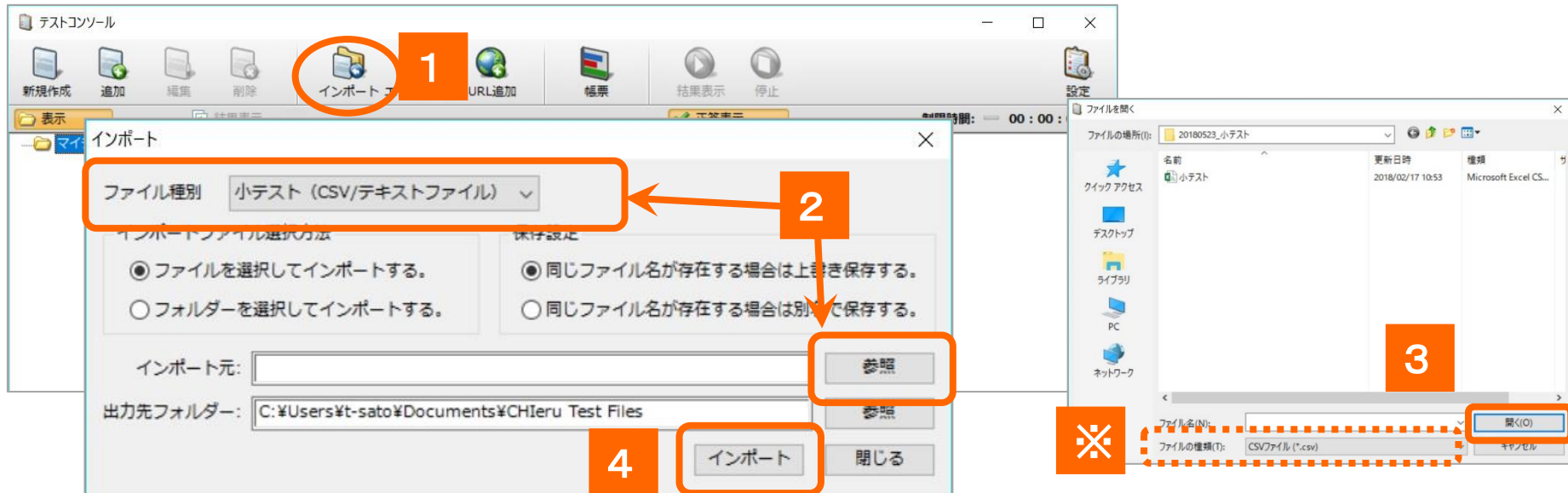
6. 作成が終了したら[名前を付けて保存]ボタンをクリック  
⇒テストコンソール画面に作成した小テストが追加されます。

1. [アプリ]ボタンをクリックし、[小テスト]ボタンをクリック  
⇒ テストコンソール画面が表示されます。
2. テストコンソール画面で、[新規作成]ボタンをクリック  
⇒ Quiz Editor画面が表示されます
3. 問題形式を選択し、問題や正答を入力
4. 問題を追加する場合には[問題の追加]ボタンをクリック
5. 小テストの「テスト名」、「合計点」、「制限時間」、  
「テストのページ数」を入力
6. 作成が終了したら[名前を付けて保存]ボタンをクリック  
⇒テストコンソール画面に作成した小テストが追加されます。

☆「テストコンソール」の[エクスポート]ボタンでCSVファイルとして  
エクスポート保存し、適宜編集後にインポートすることができます。

テスト名 : 小テストのタイトルを指定します  
合計点 : 小テストの合計点を指定します  
合計点から自動配点する :  
 チェックを入れると、問題数により均等に配点します  
配点を表示する :  チェックを入れると、小テスト画面の設問に配点を表示します  
制限時間 : 制限時間を時間・分で指定します。「0時間0分」の場合、  
[停止]ボタンで終了します。  
テストのページ数 : 複数ページに分けたい場合、ページ数を指定します

## CSVファイルから小テストをインポート



1. テストコンソール画面の[インポート]ボタンをクリック  
⇒インポート画面が表示されます。
2. 「ファイル種別」から「小テスト(CSV/テキストファイル)」を選択し、[参照]ボタンをクリック  
⇒ファイルを開く画面が表示されます。
3. 作成した小テストインポート用ファイルを選択し[開く]ボタンをクリック
4. [インポート]ボタンをクリック  
⇒テストコンソール画面に作成した小テストが追加されます。

# 小テストを開始する

**【テスト設定】**

制限時間  
既定値  時間  分  
+ ボタンの増減  時間  分

番号・学習者名  
 テスト開始時に学習者に番号・名前を入力させる  
 出席の番号・名前を使用する

テストの表示  
 フルスクリーンで表示する  
 学習者ごとに問題の順番をシャッフルする  
テストのページ数:

採点オプション  
 入力問題の大文字、小文字を区別する  
 入力問題の前後スペースを区別する

テスト結果の表示  
 表示しない  
 得点を表示する  
 採点結果の詳細を表示する  
 学習者に正解を表示する

答案提出後の画面表示  
 答案提出後にテスト結果を表示する  
 テスト終了後にテスト結果を表示する  
 テスト終了まで以下のメッセージを表示する

**※ 注意**

1. テストコンソール画面で[設定]ボタンをクリック  
⇒テスト設定画面が表示されます。

2. 設定内容を確認し、[保存]ボタンをクリック

3. 実施したい小テストを選択し、[開始]ボタンをクリック  
⇒学習者画面に小テストが表示され、小テストが開始されます。  
また、テストコンソール画面のプレビューが結果レポートに切り替わります。

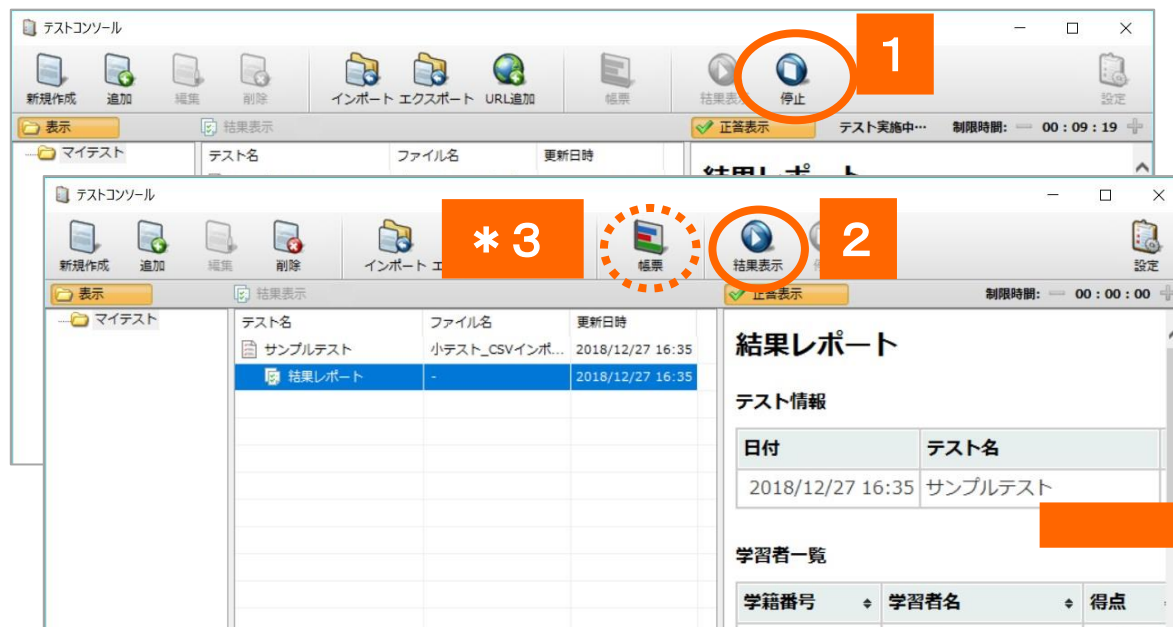
**※テスト設定での注意事項**

**【採点オプション】**  
「入力問題の前後スペースを区別する」にチェックが入っている場合、誤って文字列の先頭または末尾にスペースが入っていると不正解になります。

**【テスト結果の表示】**  
小テスト終了後、学習者に表示する内容を選択します。

- ・得点を表示する : 得点のみ表示します
- ・採点結果の詳細を表示する : 設問ごとの正誤、自分の解答を表示します。  
「生徒に正解を表示する」にチェックを入れると、設問ごとの正答も表示します。

# 小テストの結果表示



## 【結果レポート】

学籍番号	学習者名	得点	正答率	偏差値
	t-sato		%	50.00

平均値	中央値	最頻値	範囲	標準偏差
30.00	30.00	30.00	0.00	0.00

問題番号	問題	正答
1	Unit4のニュースを見て、次の問いに答えてください。How much is the Rembrandt painting worth?	
2	Miki sees used by the first man that Miki	
3	During the election campaign, one of the main _____ was education.	
4	The painting has been in private collections.	
5	The goddess in the painting is called Minerva.	
6	あなたはこの絵を手に入れたとき、どう感じましたか？	

### 1. [停止]ボタンをクリック

※答案を提出していない学習者の答案を強制的に回収し、小テストを終了します。

### 2. [結果表示]ボタンをクリック

⇒学習者画面に個人の「採点結果」画面が表示されます。

※設定で結果表示が有効になっている場合、自動で表示されます。

\* 1 結果レポートで「学習者名」をクリックすると、学習者別の採点結果が確認できます。

\* 2 結果レポートで「問題番号」をクリックすると、問題別採点結果が確認できます。

\* 3 結果を印刷したい場合には[帳票]ボタンをクリックしてそれぞれの結果を印刷することができます。



ボタン名称	機能の概要
アプリ起動	指定したアプリを一斉に起動します
Webサイト起動	指定したWebサイトを一斉に起動します
ホワイトボード	グループでホワイトボードを共有し、皆で描き込めます
Webサイト禁止・許可	Webサイトへのアクセスを制限します
アプリ禁止・許可	アプリの起動を制限します
デスクトップ録画	先生画面の操作手順を録画し、学習者に渡せます
タイマー制御	指定した時間経過後、 メッセージ送信や画面ロック／解除します
ボリューム制御	先生側／学習者側の音量を変更する ※学習者側は一括変更
アナライザー	アナライザーを実施し、その場で結果を表示します
小テスト	テスト用紙形式の小テストを作成し、一斉に実施、 その場で結果を把握できます
評価シート	学習者に評価シートを配布し、学習者による評価対象 の評価結果をその場で集計します。
テストモード	「アプリ許可／禁止」と「Webサイト許可／禁止」を組み 合わせて実行し、これらの制限を終了するときに学習 者パソコンをロックしたり、メッセージを送ったりするこ とができます。